

問 14 重点的に取り組むべき環境基本計画の施策【複数回答（3 つまで）】

＜単純集計＞

「計画的なまちづくりの推進」が最も多く 37.9%、次いで「水環境の保全」が 27.3%、「ごみの不法投棄の防止」が 25.2%、「まちの安全対策の推進」が 23.1%となった。上位 5 施策中 4 施策は快適環境に関する施策となっており、市民の快適な生活に向けた施策が求められている。また、「水質環境の保全」、「生活とともに育まれた水路の保全と創造」が上位にあり、水質環境に関して市民の問題意識の高さがうかがえる。一方で、地球環境、人づくりに関する施策について軒並み下位にあり、この分野に関する施策の周知や市民の関心の向上が課題となる。

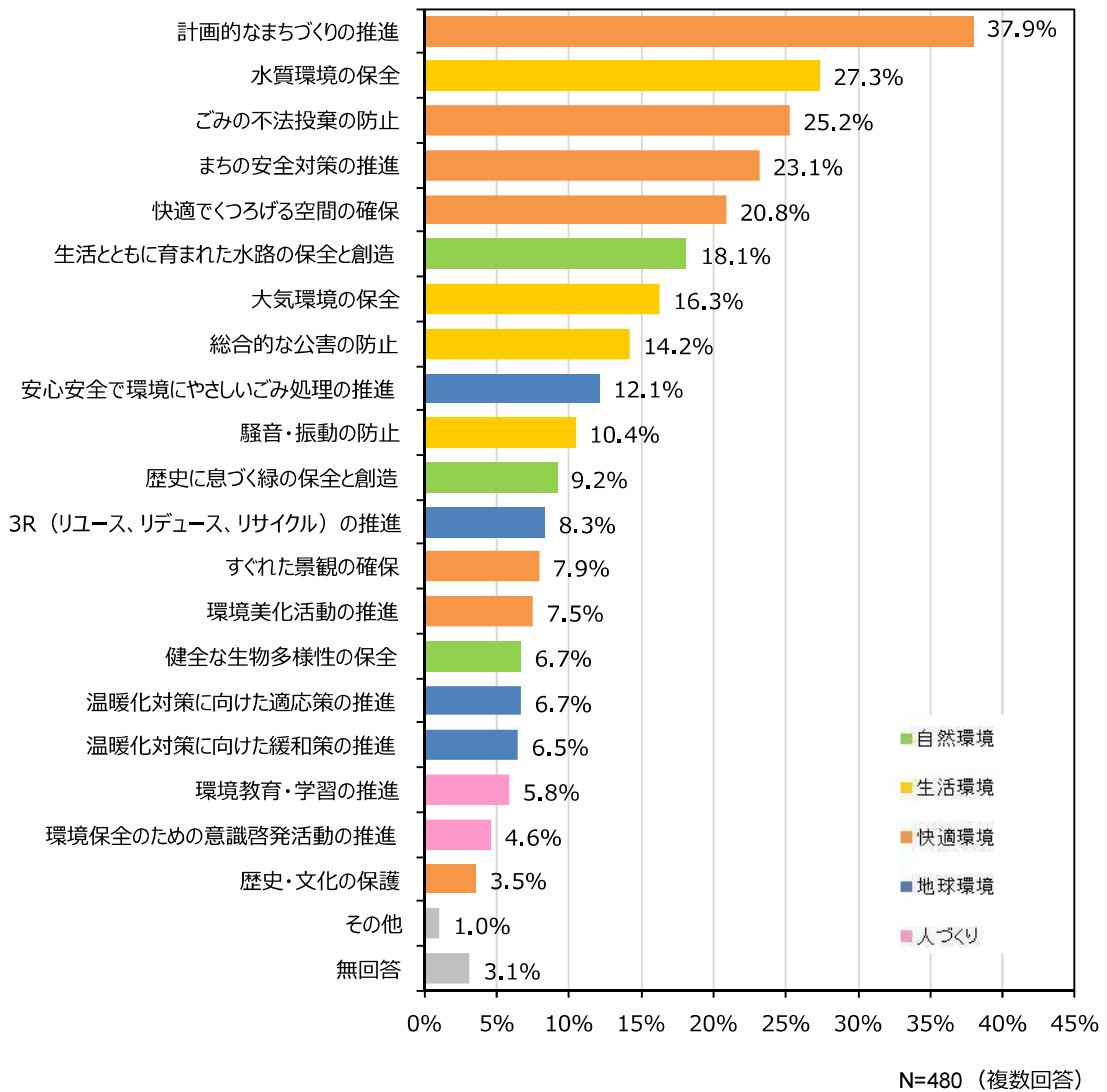
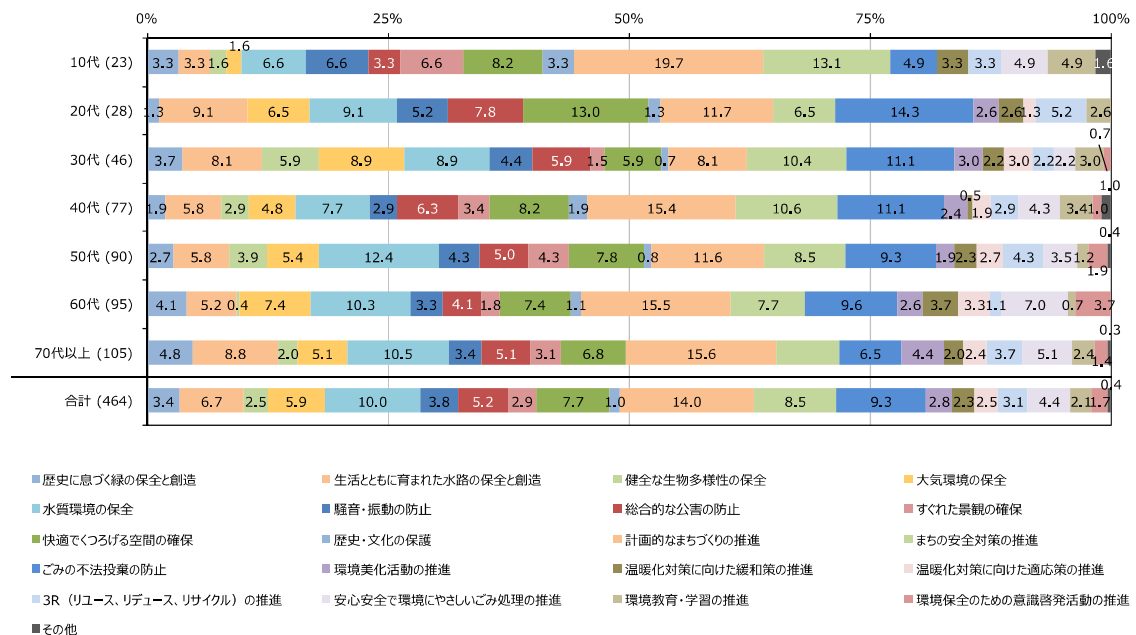


図 2-4-73 問 14 の単純集計結果

<クロス集計>

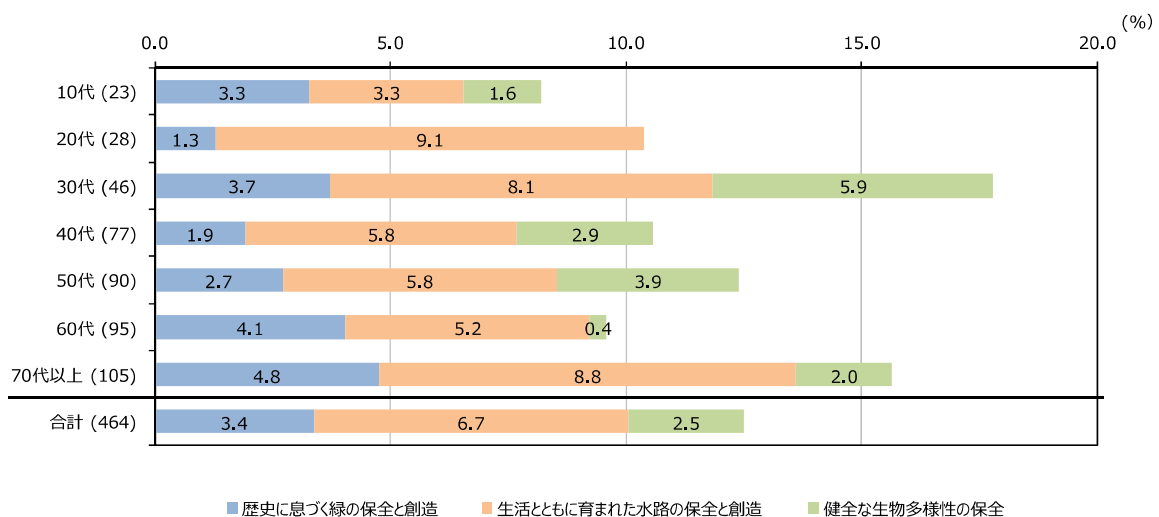
■年代別クロス集計

年代別では、自然環境に着目すると、20代では歴史に息づく緑の保全と創造を回答した割合が低く、健全な生物多様性の保全を回答した市民がいない。



()内数値：有効回答者数（複数回答）

図 2-4-74 問 14 のクロス集計結果（年代別）

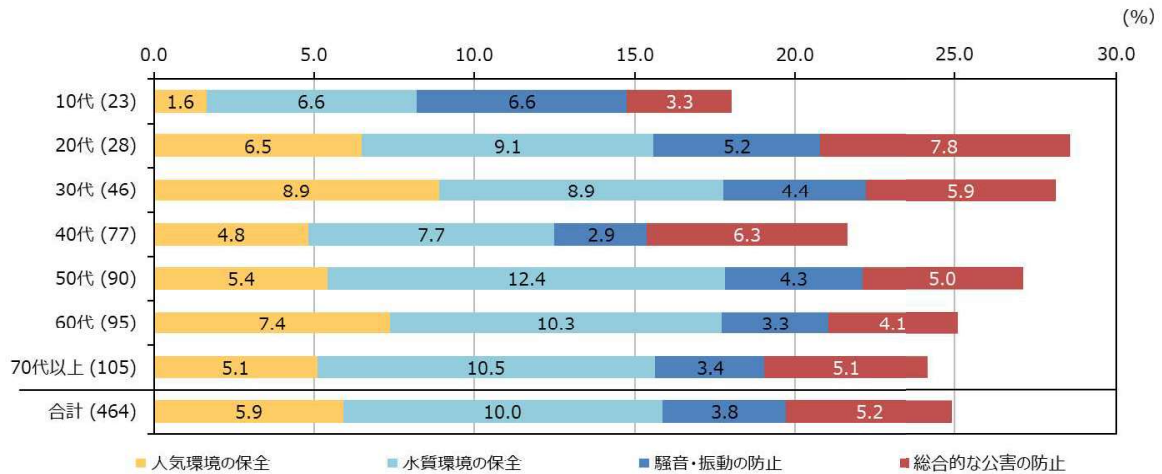


()内数値：有効回答者数（複数回答）

図 2-4-75 問 14 のクロス集計結果（年代別,自然環境）

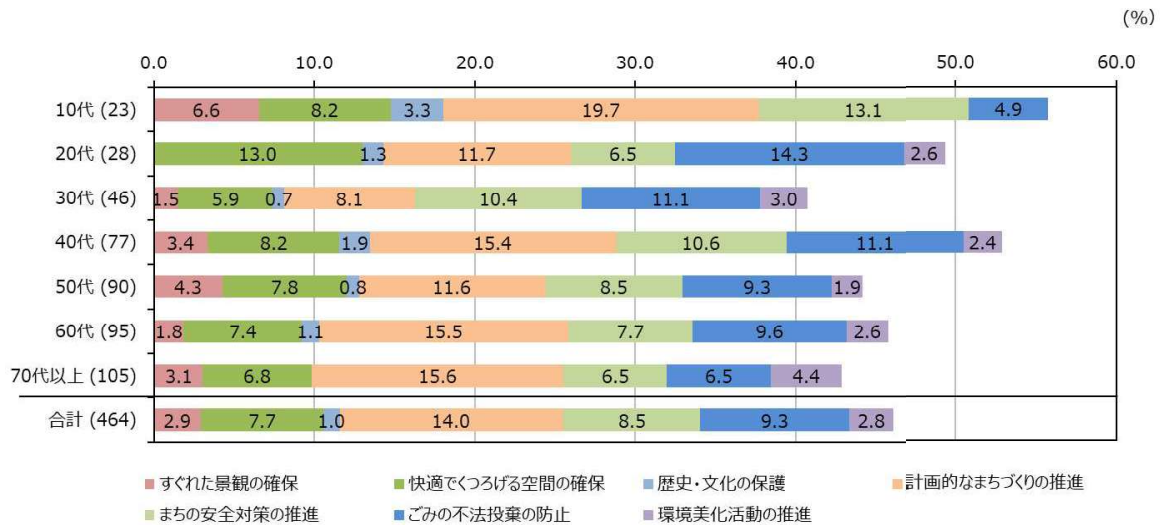
生活環境に着目すると、10代のみ大気環境の保全を回答した割合が低い。また、40代では水質環境の保全、騒音振動の防止を回答した割合が低い。

快適環境に着目すると、20代では快適でくつろげる空間の確保を回答した市民の割合が高く、30代では計画的なまちづくりの推進と回答した割合が低い。



()内数値：有効回答者数（複数回答）

図 2-4-76 問 14 のクロス集計結果（年代別,生活環境）

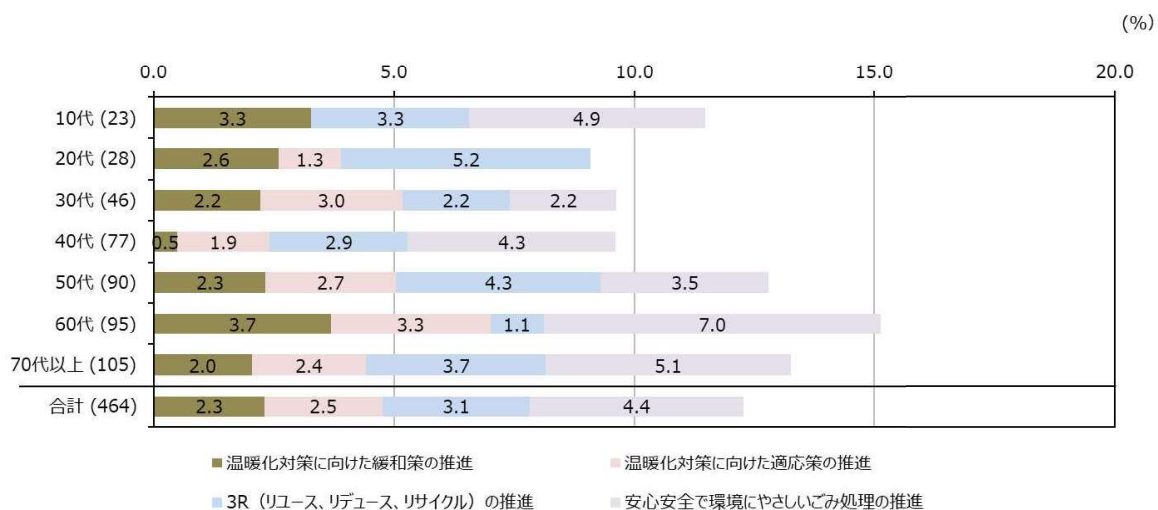


()内数値：有効回答者数（複数回答）

図 2-4-77 問 14 のクロス集計結果（年代別,快適環境）

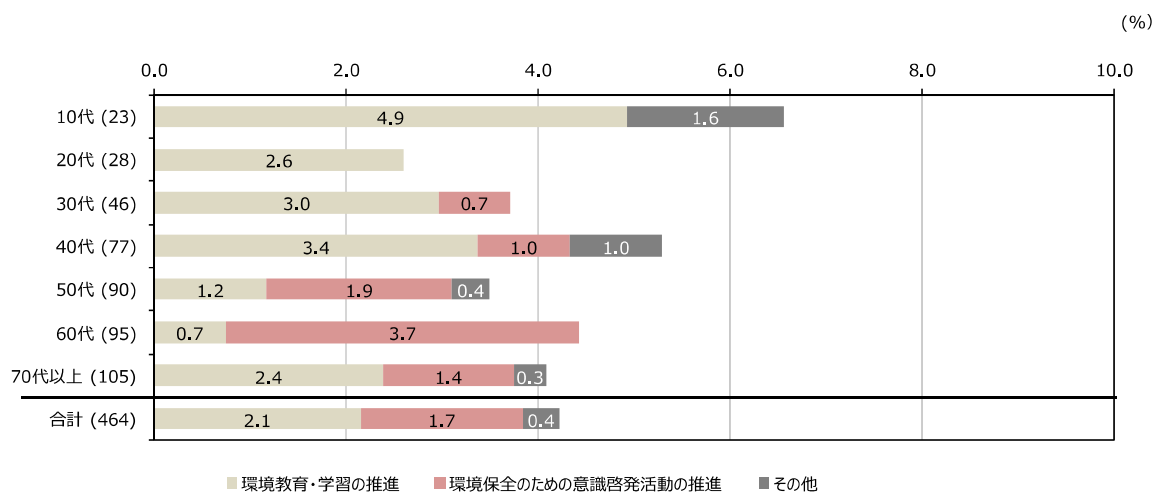
地球環境に着目すると、40代において地球温暖化に向けた緩和策の推進を回答した市民の割合が低い。また、10代では地球温暖化に向けた適応策の推進と回答した市民がおらず、緩和策と適応策の違いなど、若い世代に向けた普及啓発が課題となる。

人づくりに着目すると、10代、20代では環境教育・学習の推進が多く、50代以上は環境保全のための意識啓発活動の推進が多くなっている。



()内数値：有効回答者数（複数回答）

図 2-4-78 問 14 のクロス集計結果（年代別,地球環境）

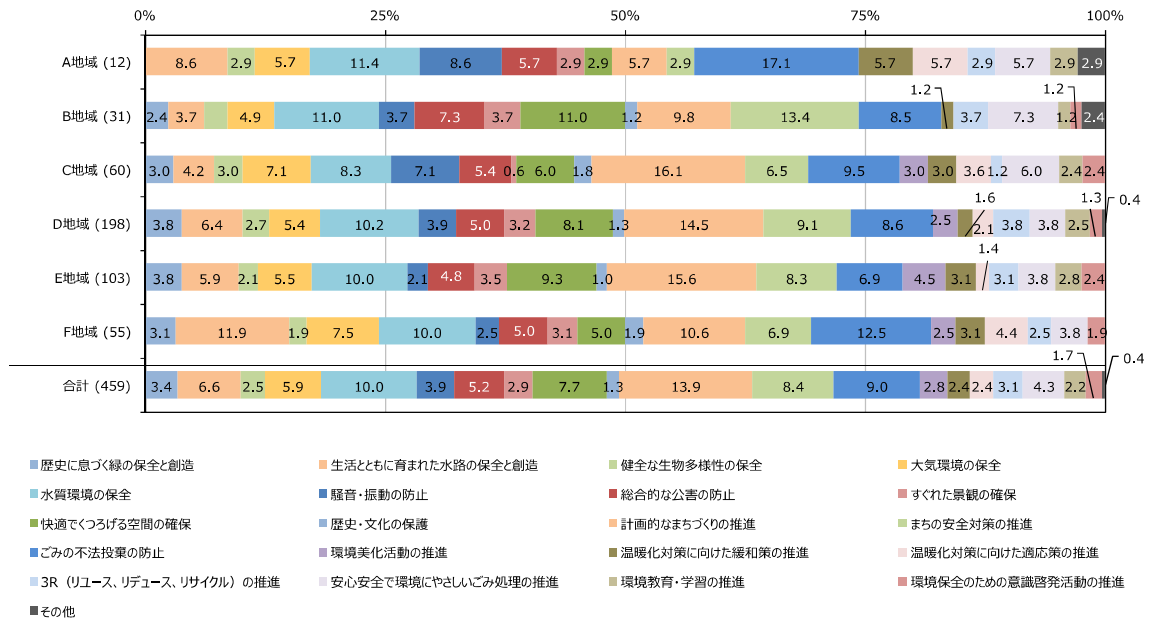


()内数値：有効回答者数（複数回答）

図 2-4-79 問 14 のクロス集計結果（年代別,人づくり）

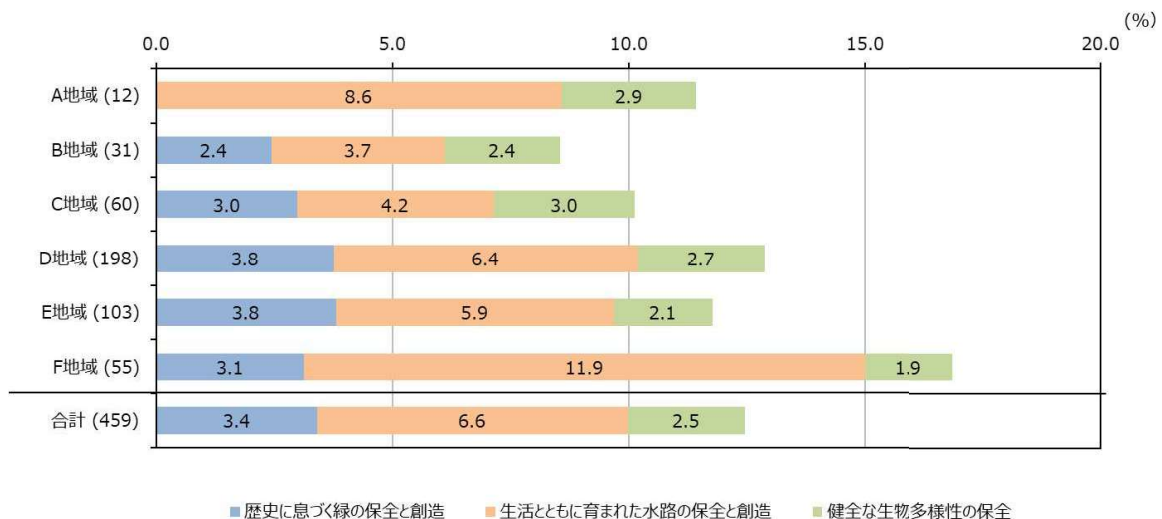
■地域別クロス集計

地域別では、自然環境に着目すると、隼人堀川、姫宮落川周辺に田園と住宅地が入り組んでいるF地域では生活と共に育まれた水路の保全と創造と回答した割合が高い。



()内数値：有効回答者数 (複数回答)

図 2-4-80 問 14 のクロス集計結果 (地域別)

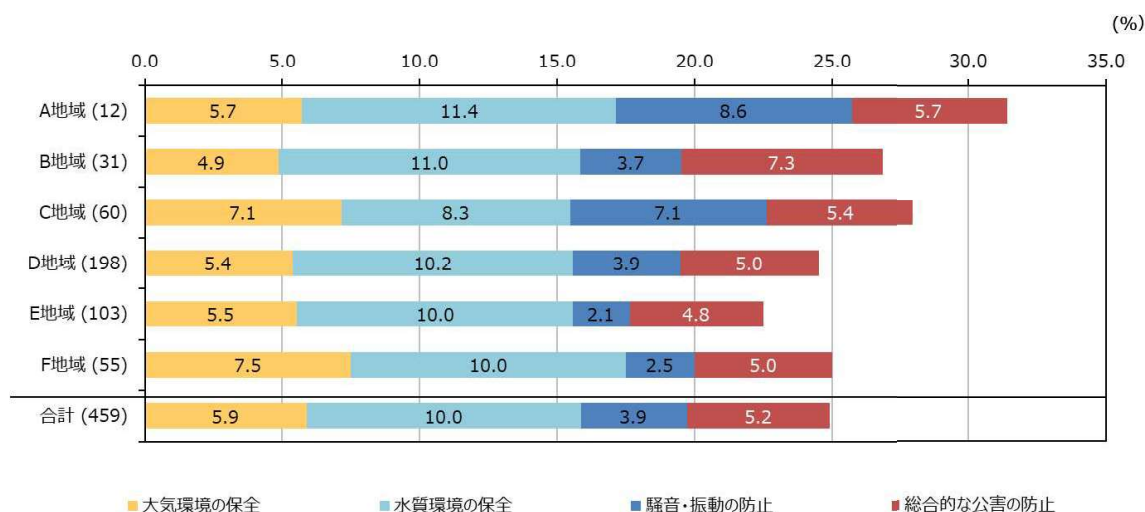


()内数値：有効回答者数 (複数回答)

図 2-4-81 問 14 のクロス集計結果 (地域別,自然環境)

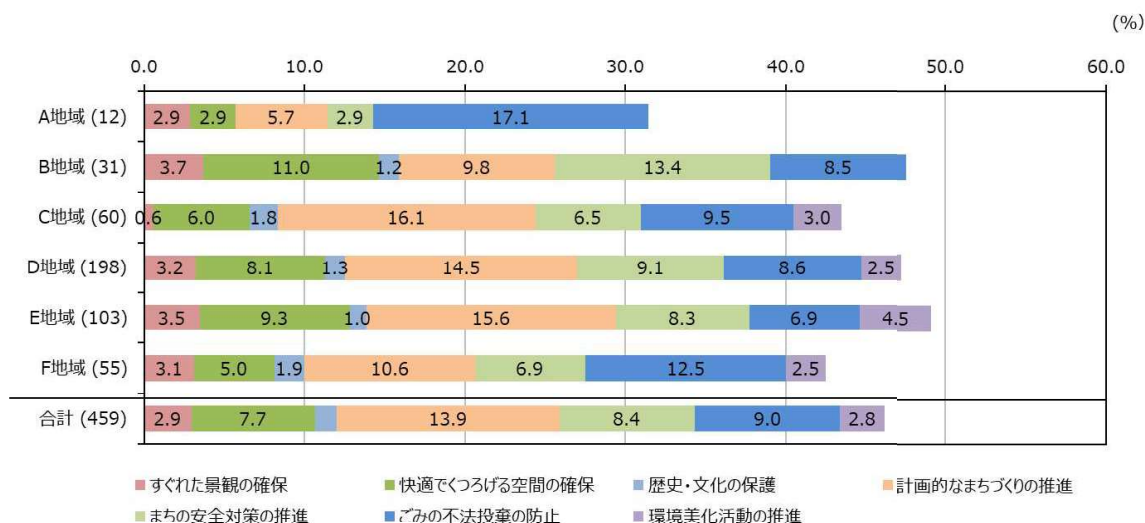
生活環境に着目すると、比較的高齢者層の多い A 地域、新幹線が住宅地を横切る C 地域では騒音・振動の防止と回答した割合が高い。

快適環境に着目すると、人口が多く都市化されている C 地域では優れた景観の確保と回答した割合が低い。ごみの不法投棄の防止では、柴山沼のある A 地域、隼人堀川、姫宮落川の流れる F 地域では回答した割合が高い。



()内数値：有効回答者数（複数回答）

図 2-4-82 問 14 のクロス集計結果（地域別,生活環境）

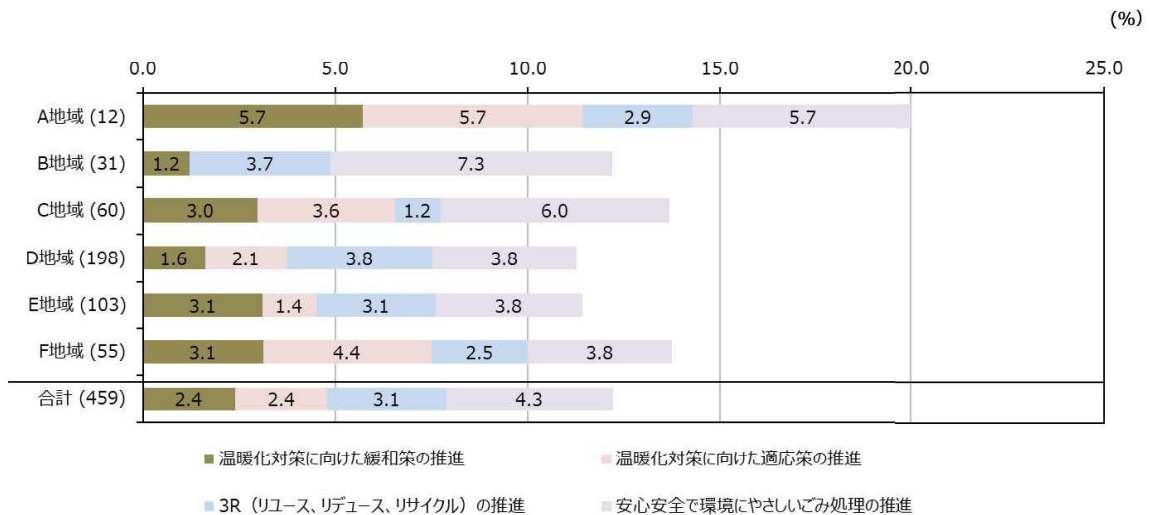


()内数値：有効回答者数（複数回答）

図 2-4-83 問 14 のクロス集計結果（地域別,快適環境）

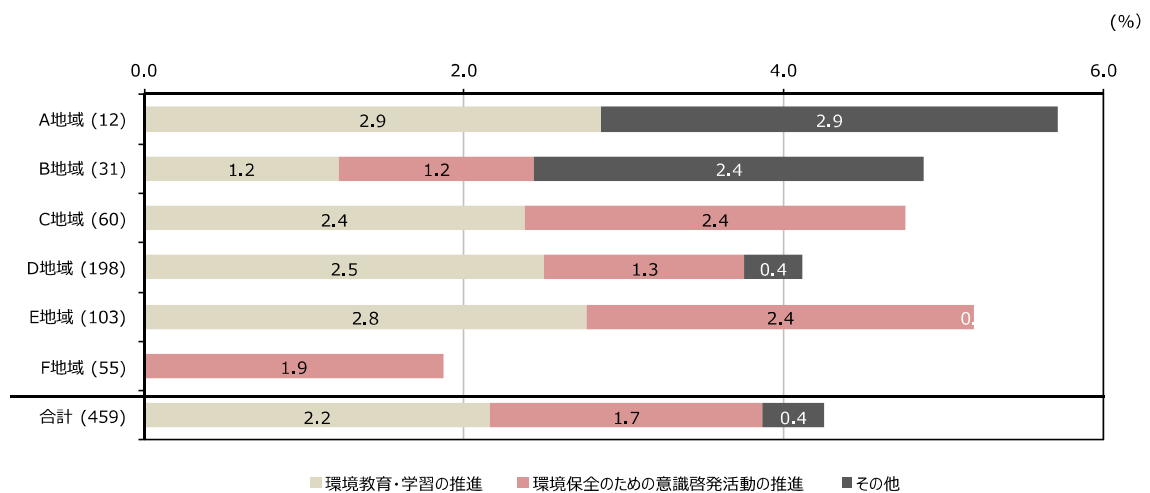
地球環境に着目すると、比較的高齢者層の多い A 地域で温暖化対策に向けた緩和策の推進と回答した割合が高い。

人づくりに着目すると、A 地域では環境教育・学習の推進と回答した市民はおらず、F 地域では環境保全のための意識啓発活動の推進と回答した市民がいない。



()内数値：有効回答者数（複数回答）

図 2-4-84 問 14 のクロス集計結果（地域別,地球環境）



()内数値：有効回答者数（複数回答）

図 2-4-85 問 14 のクロス集計結果（地域別,人づくり）

■環境基本計画の施策の効果（問 13）とのクロス集計

環境基本計画のそれぞれの施策について、重要度と満足度の分布から、今後重点的に改善すべき施策やそのまま維持していくべき施策を分析する。

「重要度」は問 14 におけるそれぞれの施策の得票数とし、「満足度」は、問 13 においてそれぞれの施策について「効果があったと思う」と回答した割合とした。それぞれの平均値を赤破線で示しており、重要度も満足度も高い第 1 象限を今後も重点的に維持すべき「重点維持施策」、重要度は高いが満足度は低い第 2 象限を今後重点的に改善すべき「重点改善施策」、重要度も満足度も低い第 3 象限を「改善施策」、重要度は低いが満足度は高い第 4 象限を「維持施策」としている。

下図より、重点維持施策は快適環境のうち、まちづくり関連の施策のみとなっており、重点改善施策は水質、大気環境の保全、公害の防止、水路の保全といった生活環境寄りの施策となっている。生物多様性の保全や緩和策・適応策、人づくりといった施策は重要度も満足度も低く、今後の意識啓発が課題となる。リサイクルやごみ処理、環境美化については、重要視はされていないが、満足度が高い。

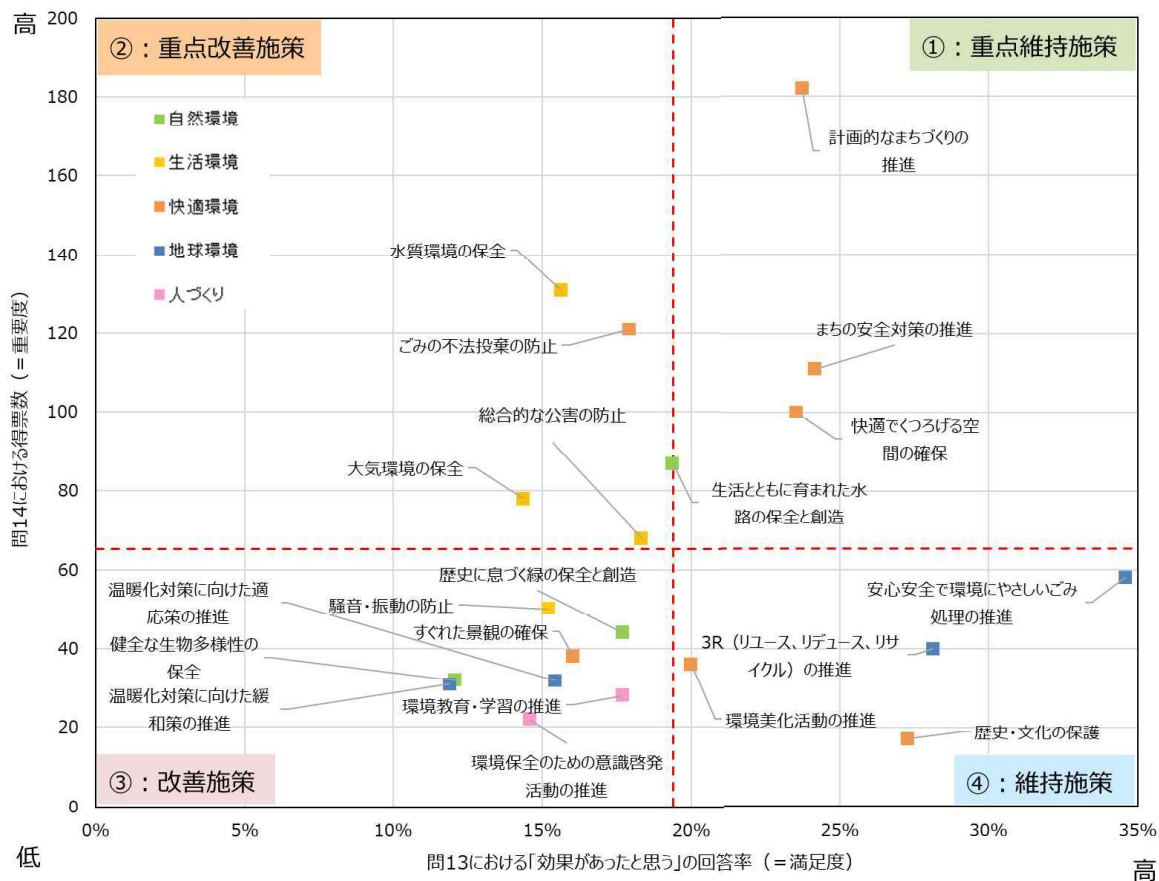


図 2-4-86 問 13 と問 14 のクロス集計結果

問 15 環境基本計画で位置付けられた市民の取組に関する実施状況【単独回答】

I. 脱炭素社会の実現

<単純集計>

「買い物をするときには、不要なものは買わず、エコバックを携帯し、過剰な包装は断っている」では「実施している」の回答率が75.8%と最も多くの市民に取り組まれている。また、「自動車以外出する際には、アイドリングストップを心掛けるなど、エコドライブに努めている」や「ごみの抑制や3R（リユース、リデュース、リサイクル）に努めている」、「自宅や庭等の緑化に努めている」のような取り組みやすい取組は実施している市民の割合が高い。一方で、「緑のカーテンを自宅に設置している」や「自宅に省エネルギー、再生可能エネルギーの設備を設置している」といった金銭的負担を伴う取組や、「国、県、市等で行う脱炭素社会構築のためのキャンペーンなどに参加している」のような時間的負担を伴う取組については「全く実施していない」の割合が高く、メリットの周知などが課題となる。

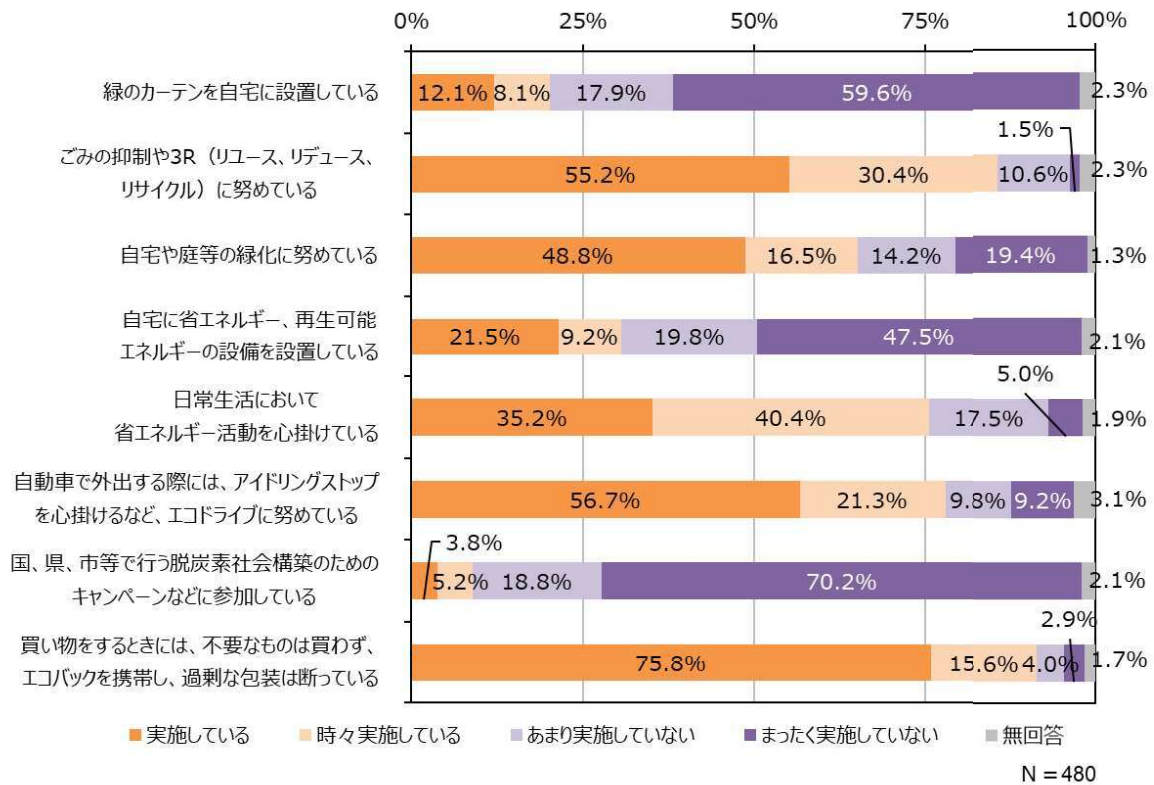
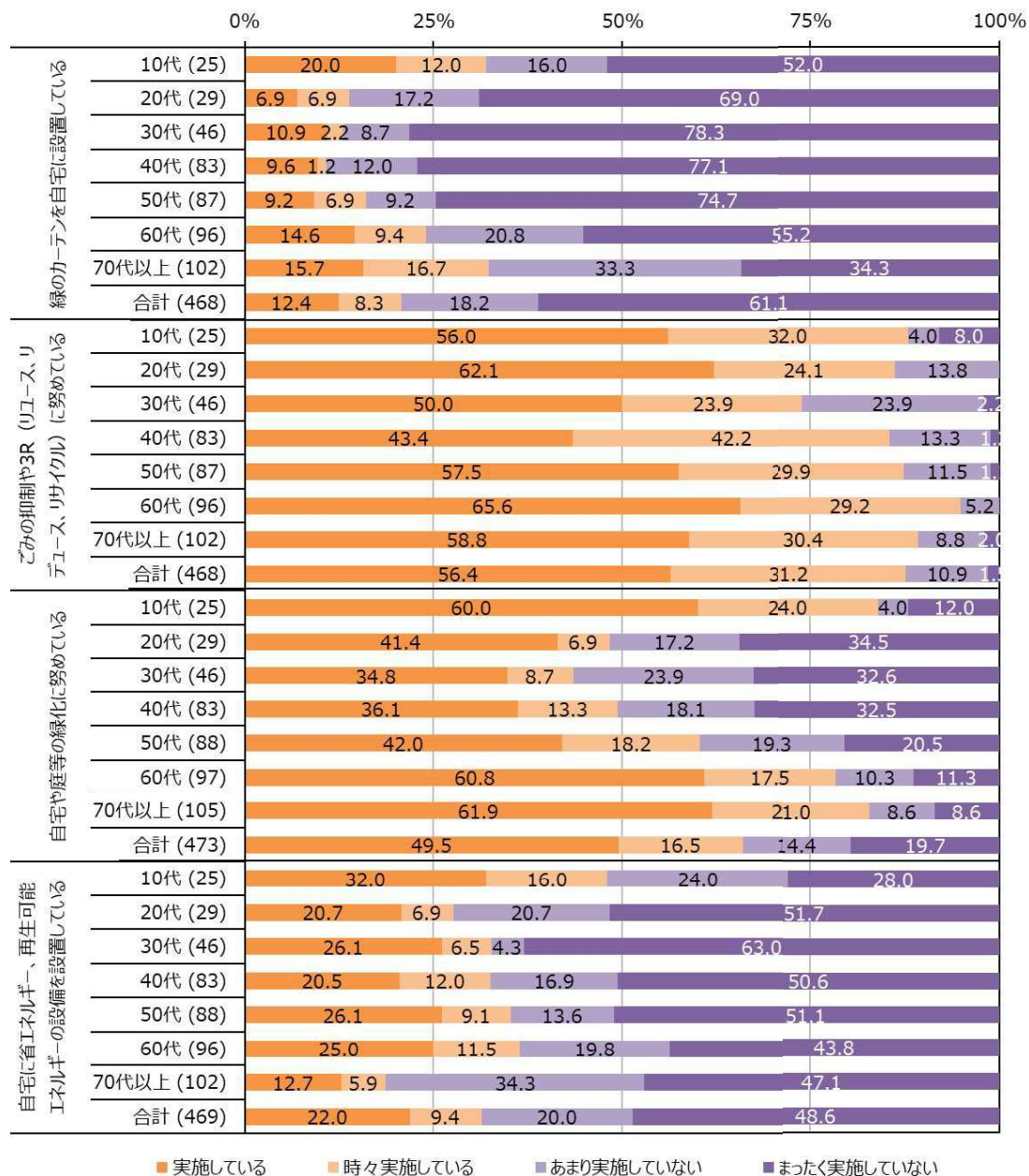


図 2-4-87 問 15-I の単純集計結果

<クロス集計>

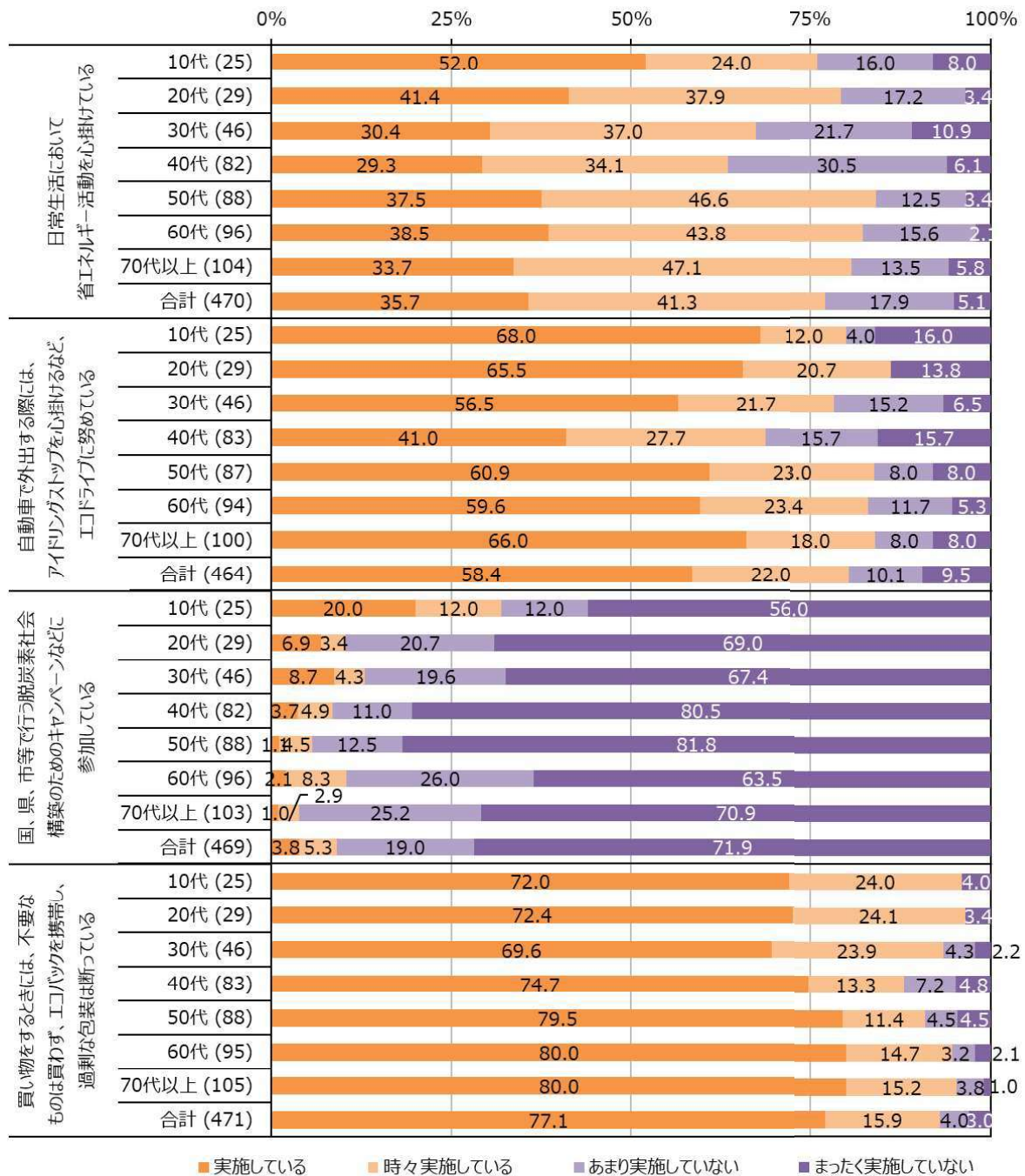
■年代別クロス集計

年代別では、「自宅や庭等の緑化に努めている」について、10代と60代以上で「実施している」、「時々実施している」と回答した割合が高い。また、再エネ・省エネ機器の設置では、70代以上では、他の年代に比べ、「実施している」、「時々実施している」と回答した割合が低い。「国、県、市等で行う脱炭素社会構築のためのキャンペーンなどに参加している」については、10代で「実施している」、「時々実施している」と回答した割合が高い。



()内数値：有効回答者数

図 2-4-88 問 15-I のクロス集計結果 (年代別-I)

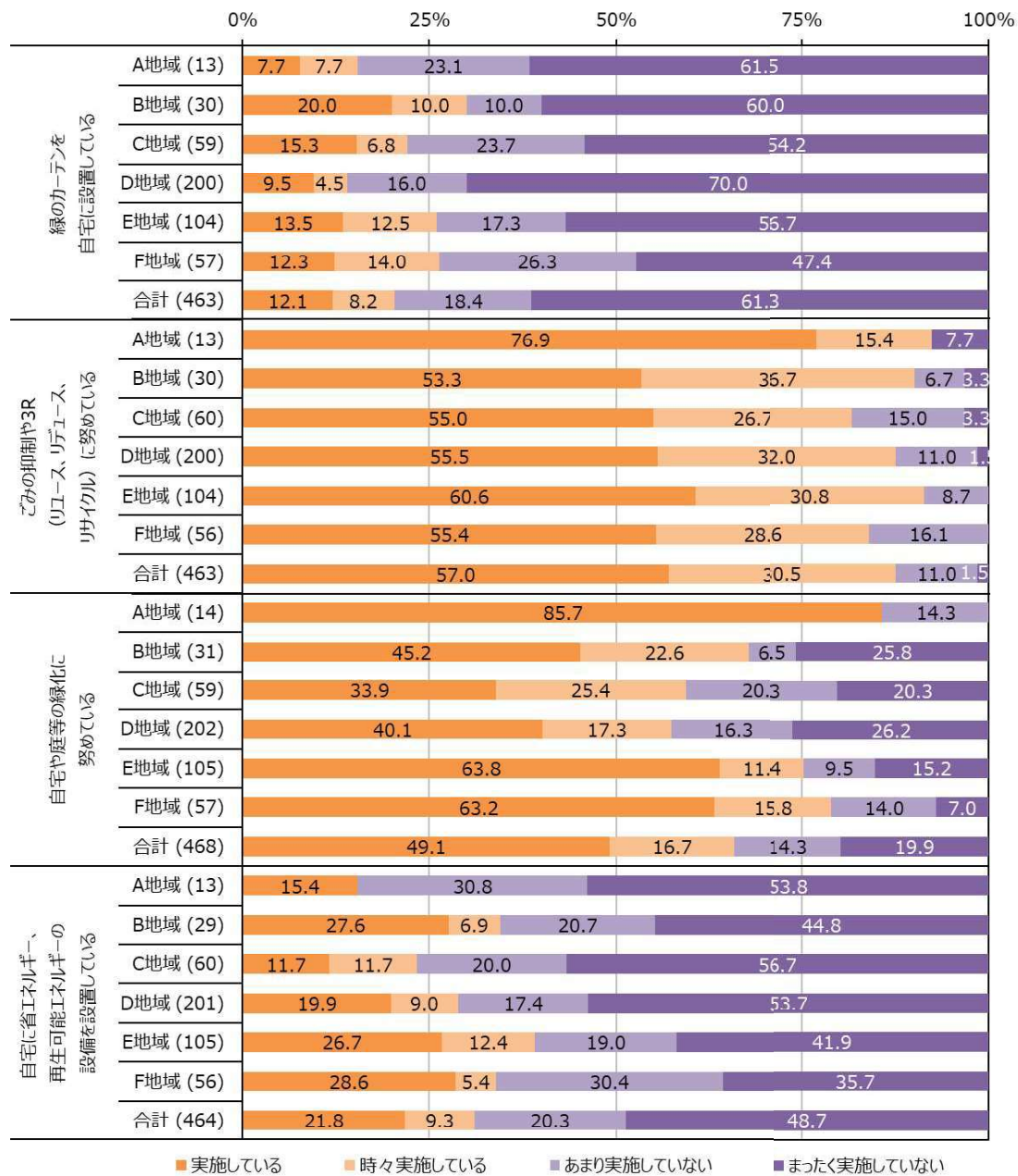


()内数値：有効回答者数

図 2-4-89 問 15-I のクロス集計結果 (年代別-II)

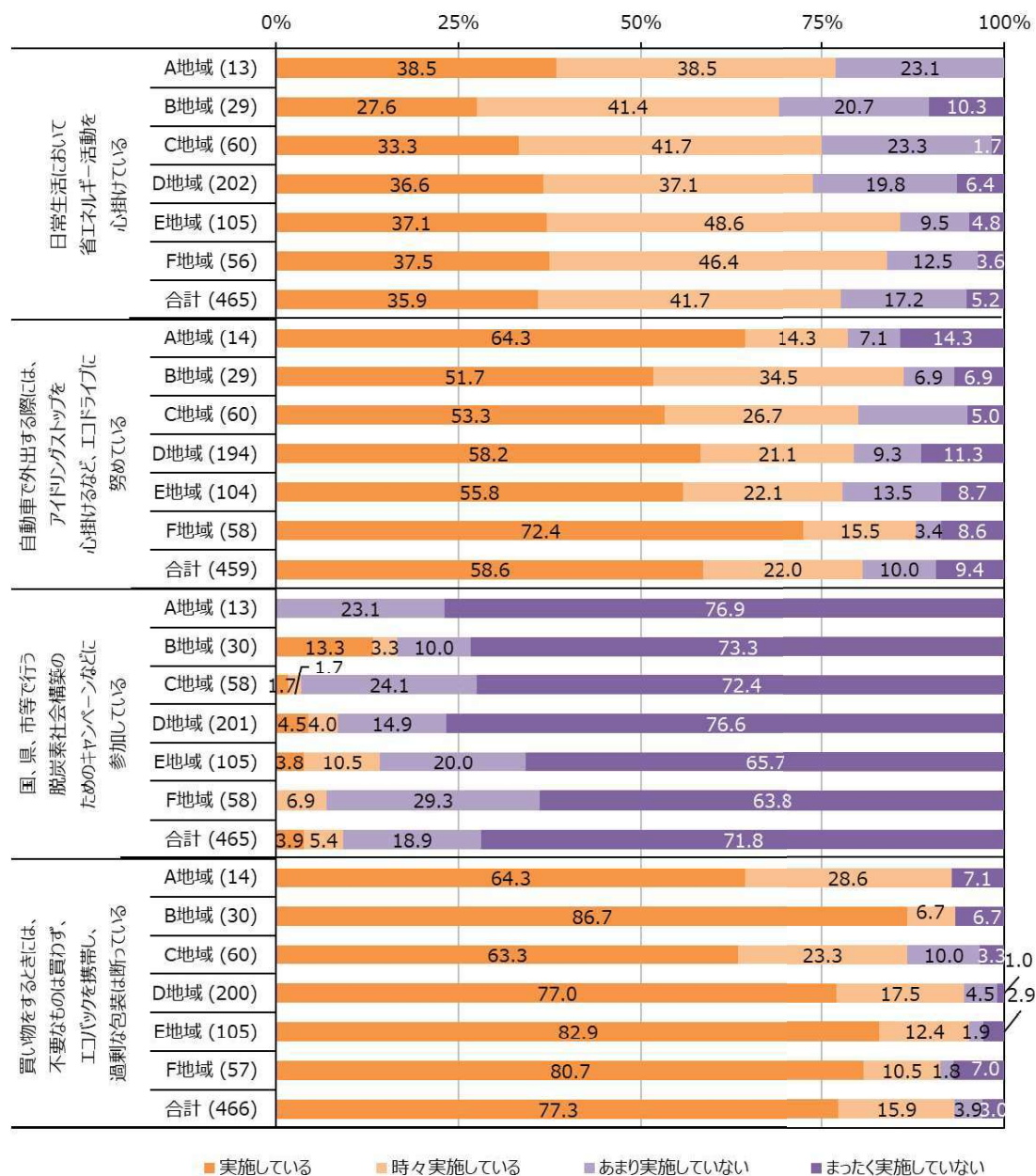
■地域別クロス集計

地域別では、「自宅や庭等の緑化に努めている」に関して、A、E、F 地域では他地域に比べて「実施している」の回答率が高い。



()内数値：有効回答者数

図 2-4-90 問 15-I のクロス集計結果 (地域別-I)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-91 問 15-I のクロス集計結果 (地域別-II)

II. 生物多様性の保全・創出

<単純集計>

「市のきれいな水環境を守ることを意識し、台所や風呂など、日常生活から出る排水に気を配っている」では、「実施している」の回答率が45.6%と最も高く、「時々実施している」と合わせて75%の市民が取り組んでおり、水環境への意識の高さがうかがえる。次いで「敷地内に実のなる木を植えるなど鳥や昆虫を守っている」では「実施している」の割合が40.6%となっており、緑化を行う市民が多い。一方で、「環境保全団体が主催する自然保護活動に参加している」や「農業を営んでいる、または農業体験などに参加している」といった時間的な負担がかかる取組については「全く実施していない」の割合が高い。

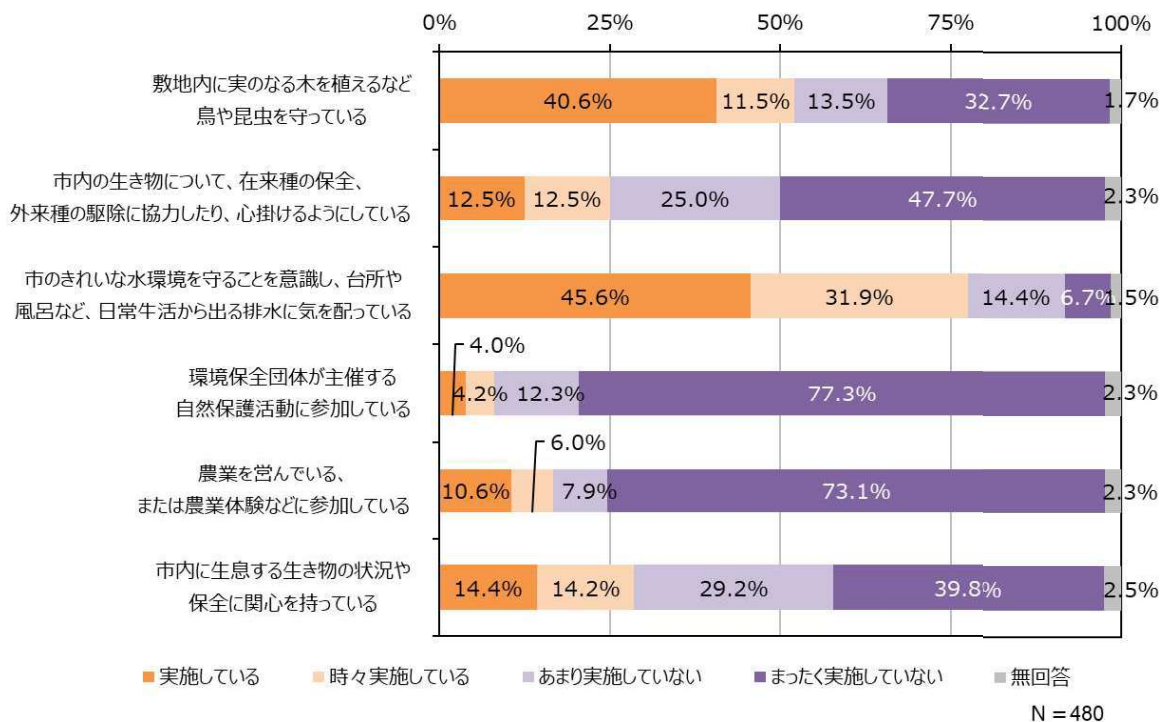
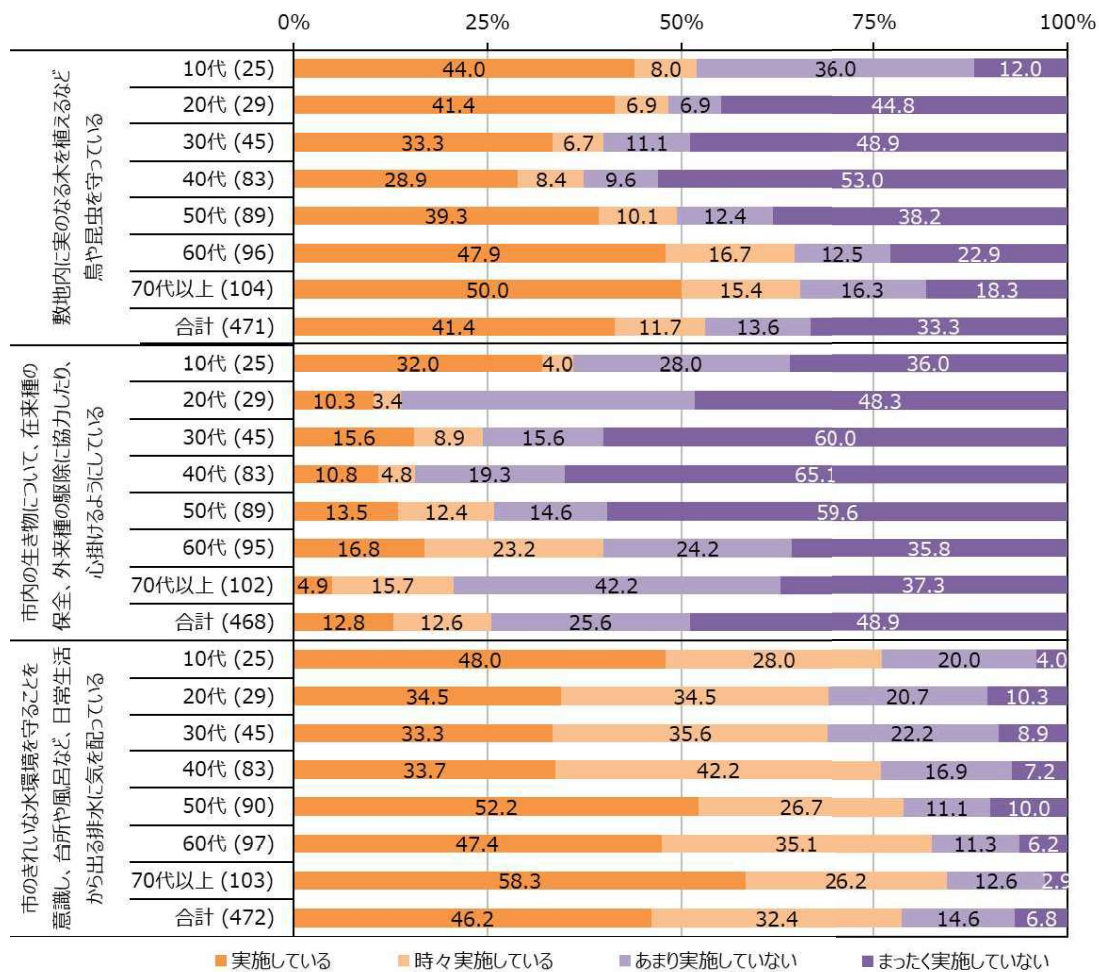


図 2-4-92 問 15-II の単純集計結果

<クロス集計>

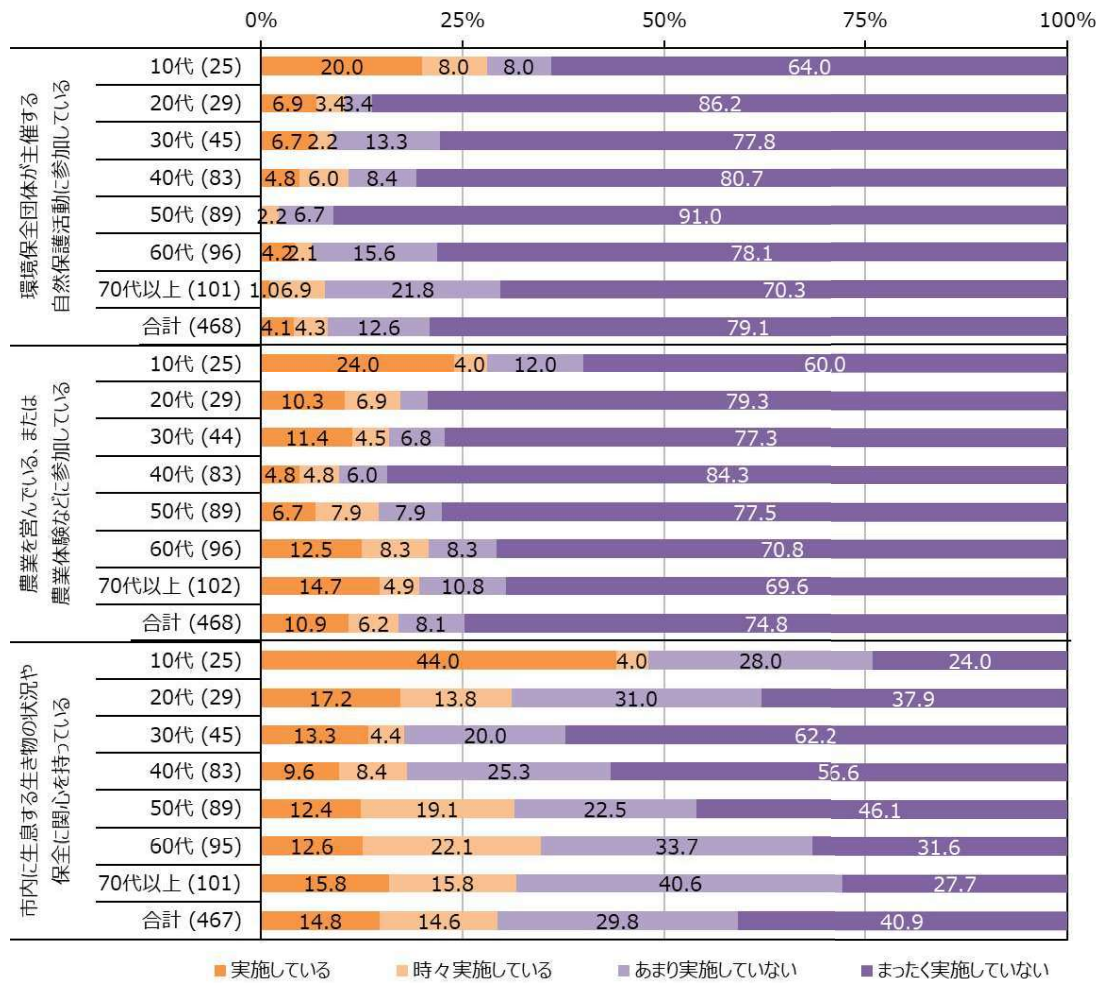
■年代別クロス集計

年代別では、全年代で「敷地内に実のなる木を植えるなど鳥や昆虫を守っている」、「市のきれいな水環境を守ることを意識し、台所や風呂など、日常生活から出る排水に気を配っている」について「実施している」、「時々実施している」の回答率が高く、それ以外の取組については10代で「実施している」、「時々実施している」と回答した割合が高い傾向が見られた。



()内数値：有効回答者数

図 2-4-93 問 15-II のクロス集計結果 (年代別-I)

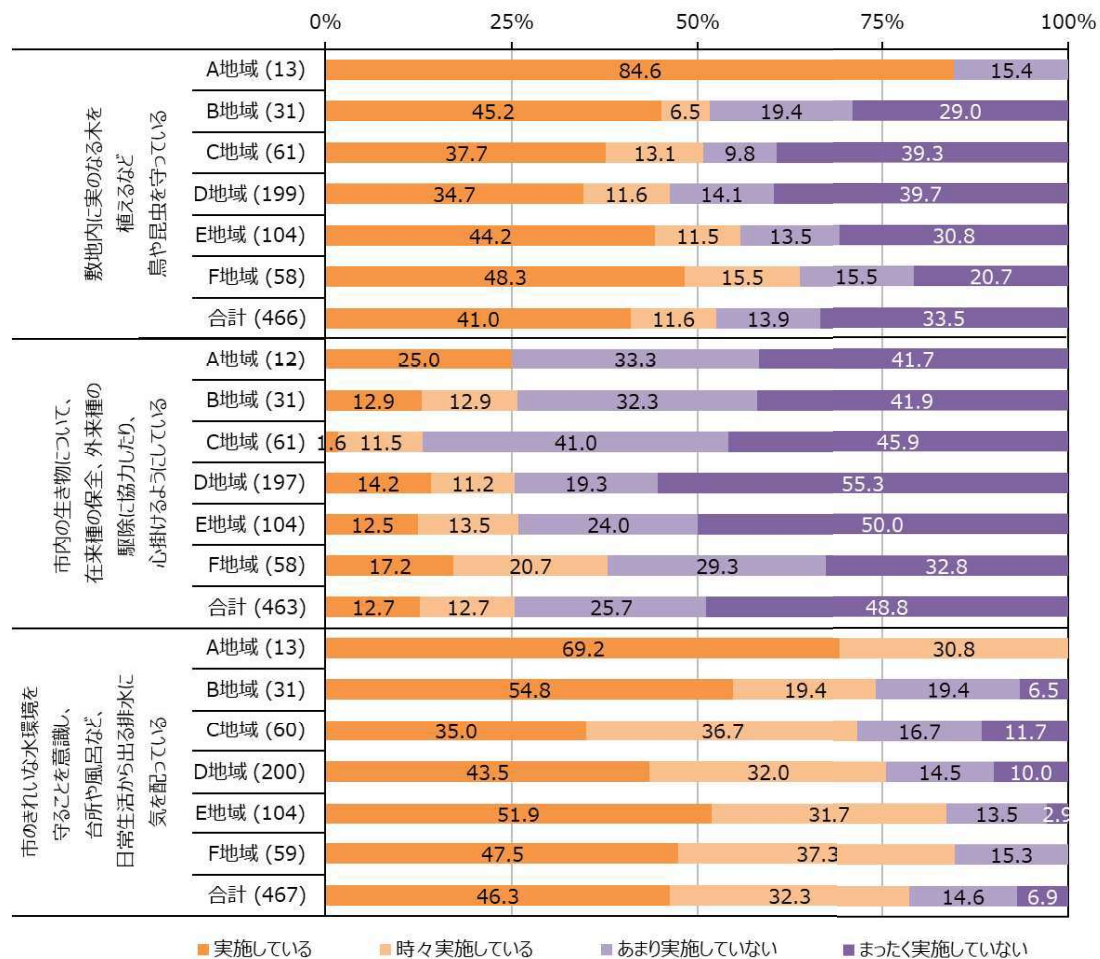


()内数値：有効回答者数

図 2-4-94 問 15-II のクロス集計結果 (年代別-II)

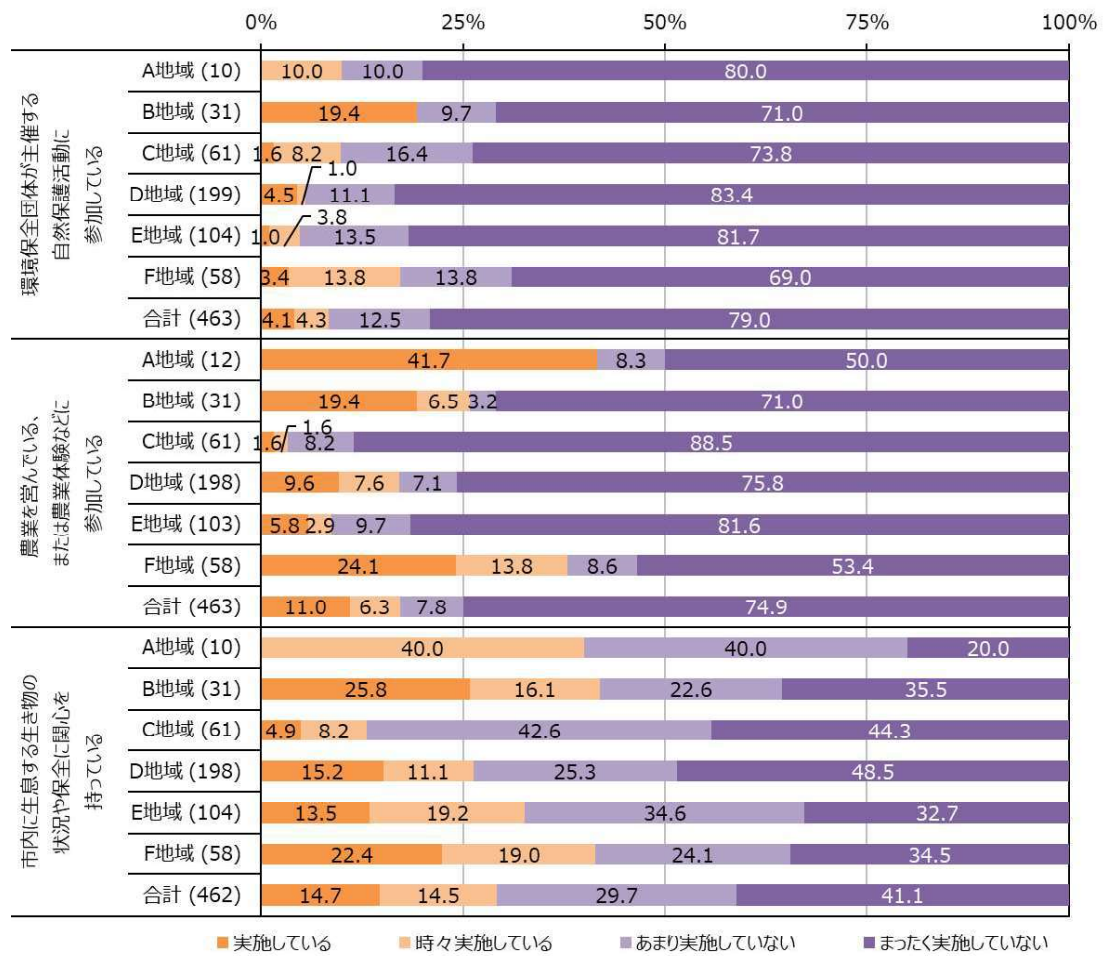
■地域別クロス集計

地域別では、「市内の生き物について、在来種の保全、外来種の駆除に協力したり、心掛けるようにしている」について、C 地域で「実施している」の回答率が他地域と比べて少ない。また、「環境保全団体が主催する自然保護活動に参加している」、「農業を営んでいる、または農業体験などに参加している」、「市内に生息する生き物の状況や保全に関心を持っている」については、B、F 地域で「実施している」、「時々実施している」の回答率が高い傾向が見られた。



()内数値：有効回答者数

図 2-4-95 問 15-II のクロス集計結果（地域別-I）



()内数値：有効回答者数

図 2-4-96 問 15-II のクロス集計結果 (地域別-II)

III. 環境を学び行動する市民の増加

<単純集計>

「食に関する正しい知識を身につける「食育」に取り組んでいる」と「家庭で環境問題について話し合うことがある」を除き、全体的に「全く実施していない」の割合が高く、家庭以外での環境を学ぶ機会の創出が課題となる。

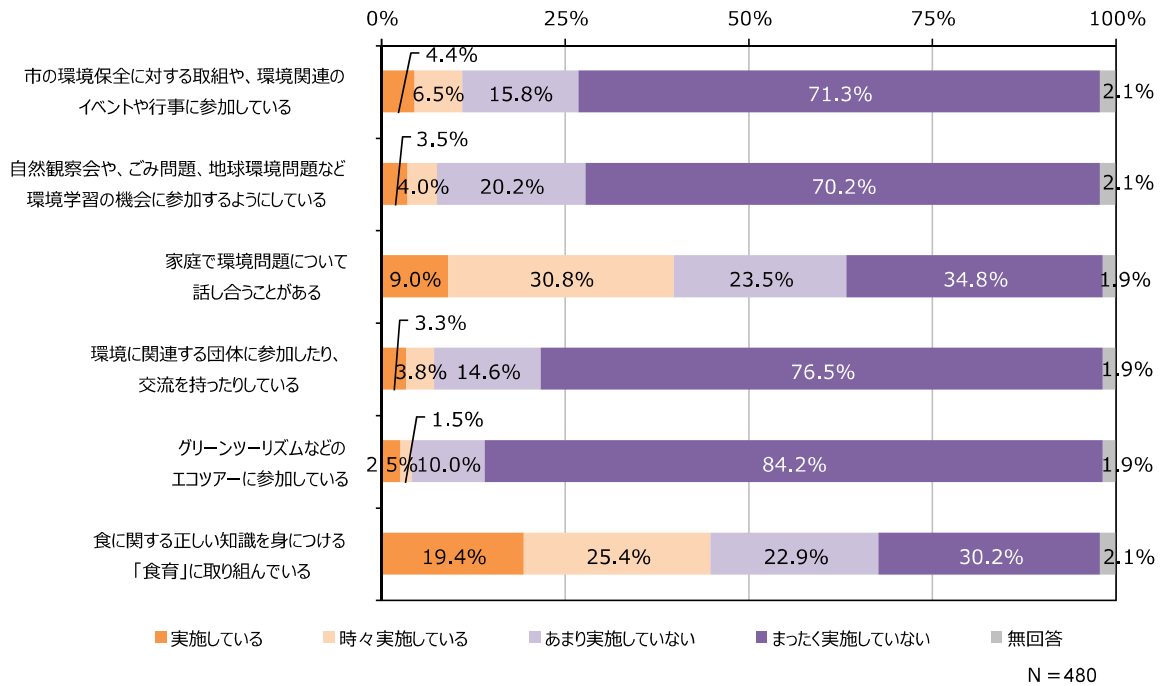
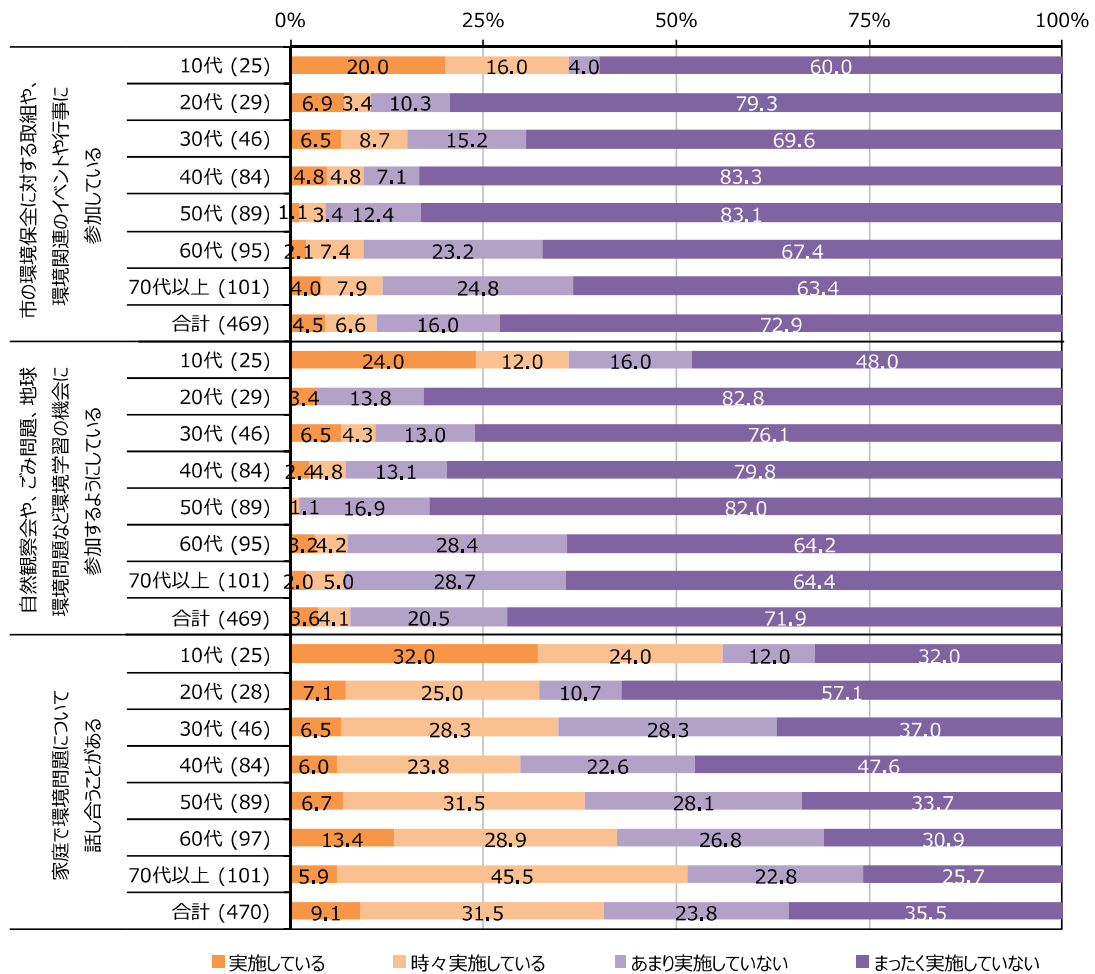


図 2-4-97 問 15-Ⅲの単純集計結果

<クロス集計>

■年代別クロス集計

年代別では、10代で「実施している」、「時々実施している」と回答した割合が高い。



()内数値：有効回答者数

図 2-4-98 問 15-Ⅲのクロス集計結果（年代別-I）

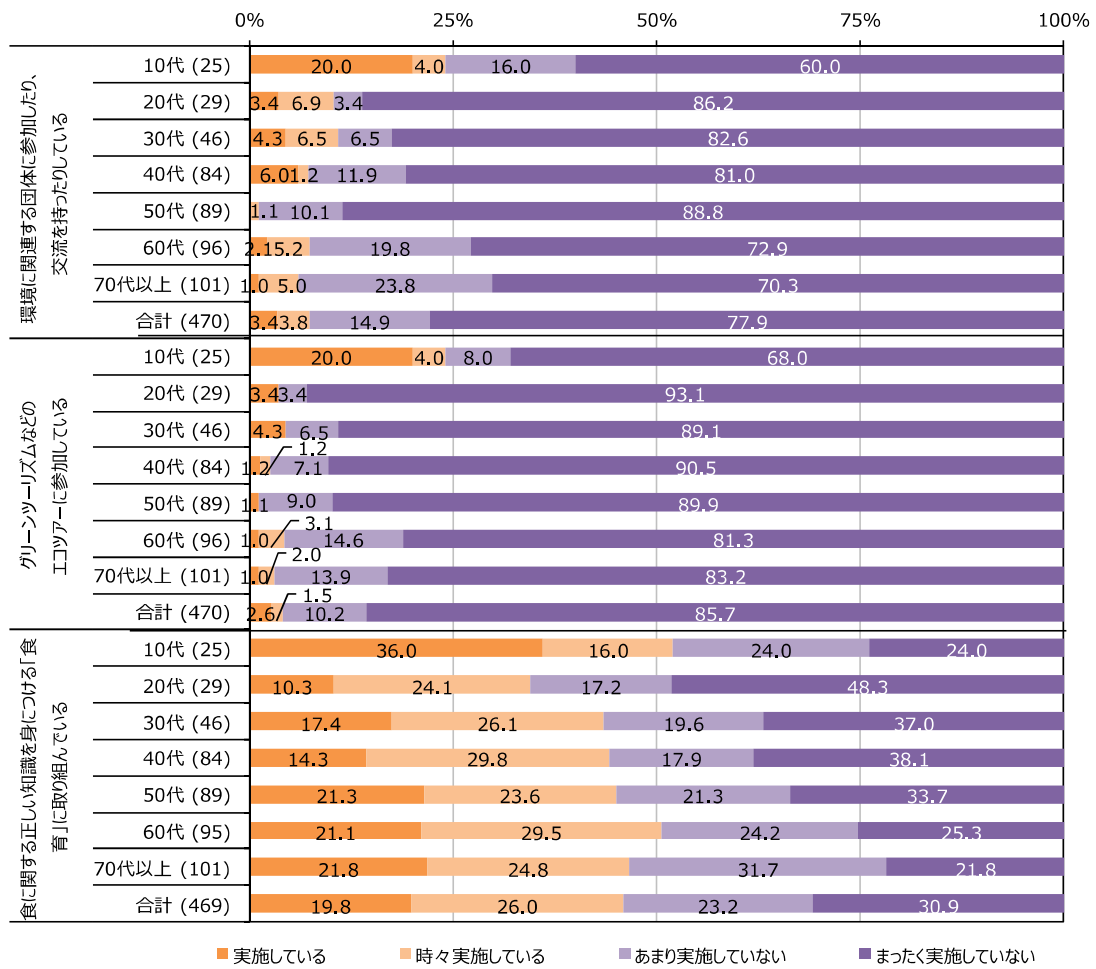
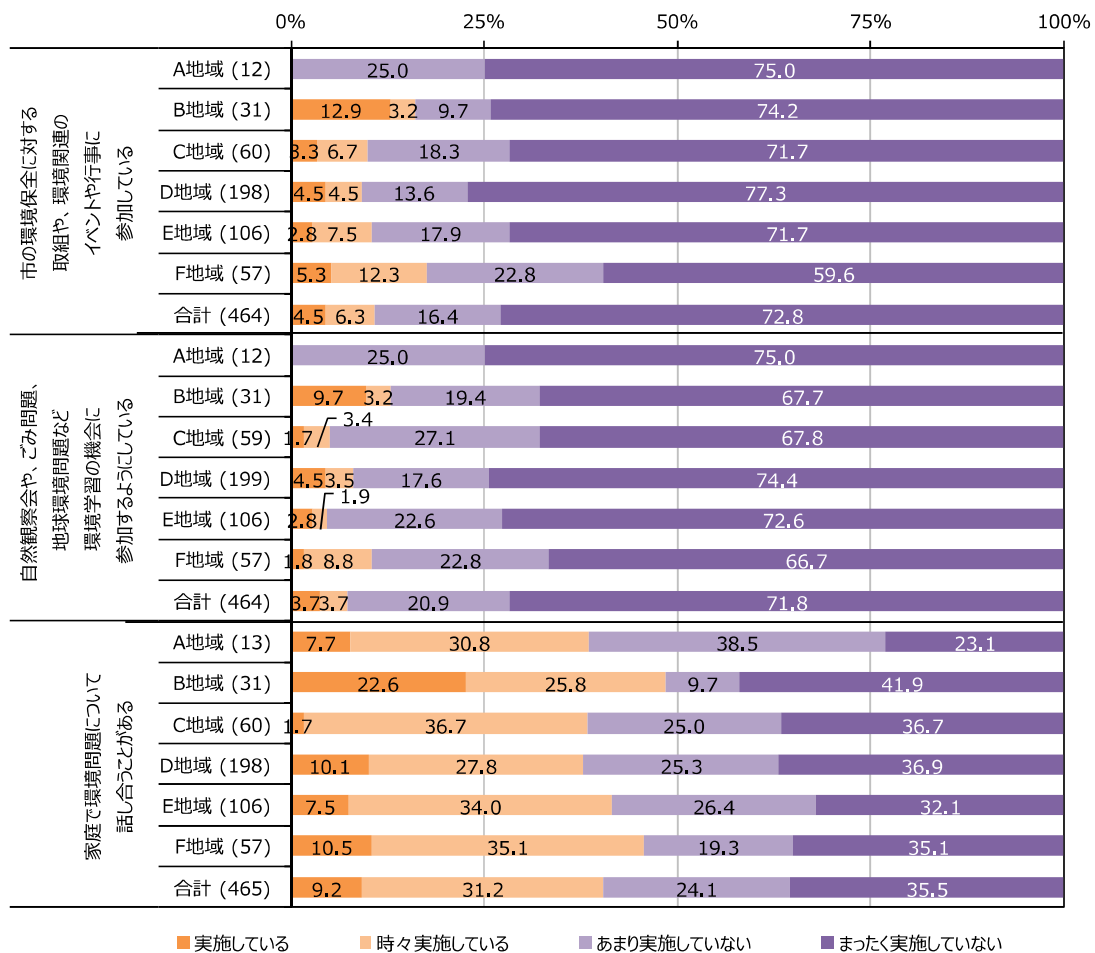


図 2-4-99 問 15-Ⅲのクロス集計結果（年代別-Ⅱ）

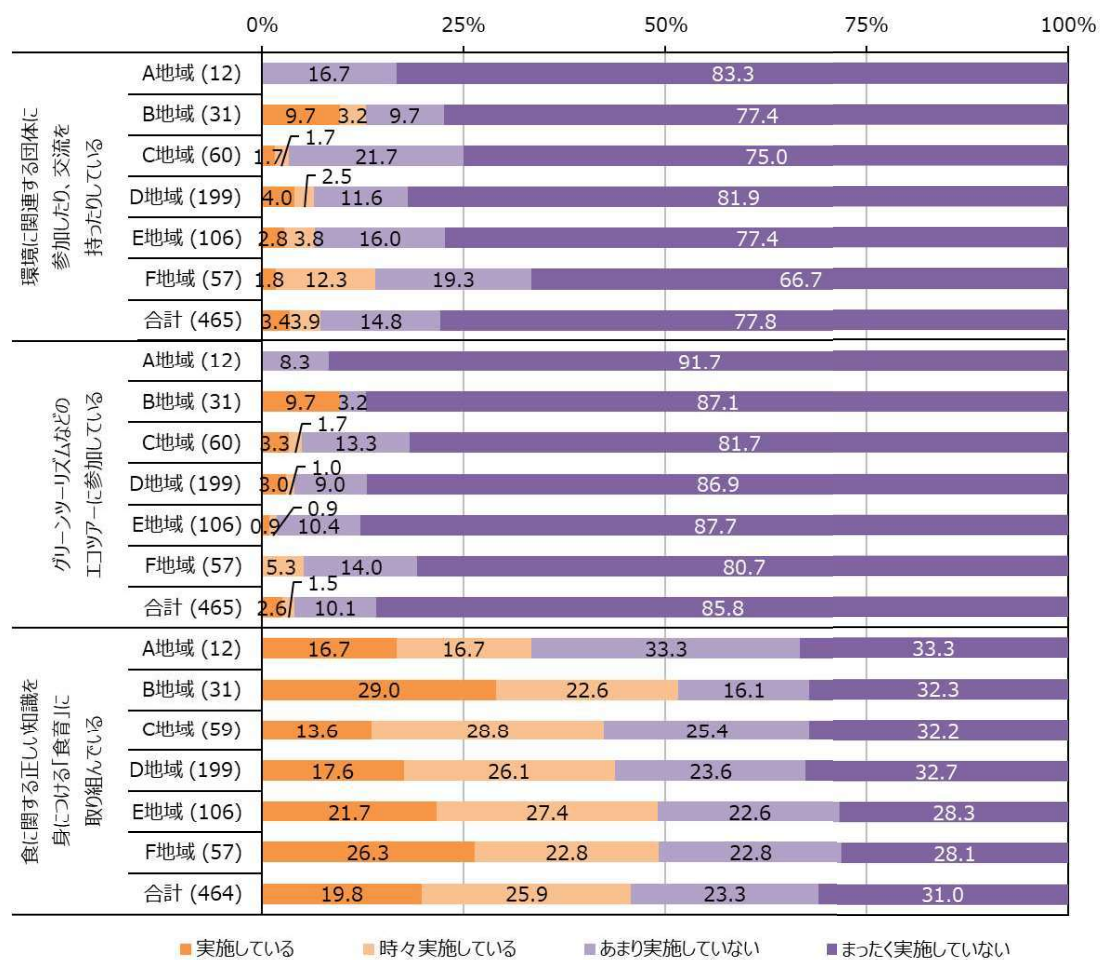
■地域別クロス集計

地域別では、比較的回答者の年齢層が若いB地域で、「実施している」、「時々実施している」と回答した割合が高い。



()内数値：有効回答者数

図 2-4-100 問 15-I のクロス集計結果 (地域別-I)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-101 問 15-I のクロス集計結果 (地域別-II)

問 16 白岡市の環境基本条例や環境基本計画の認知度【単独回答】

<単純集計>

環境基本条例、環境基本計画のどちらも、60%以上の市民が「名前も内容も知らない」と回答しており、情報の周知が課題となる。

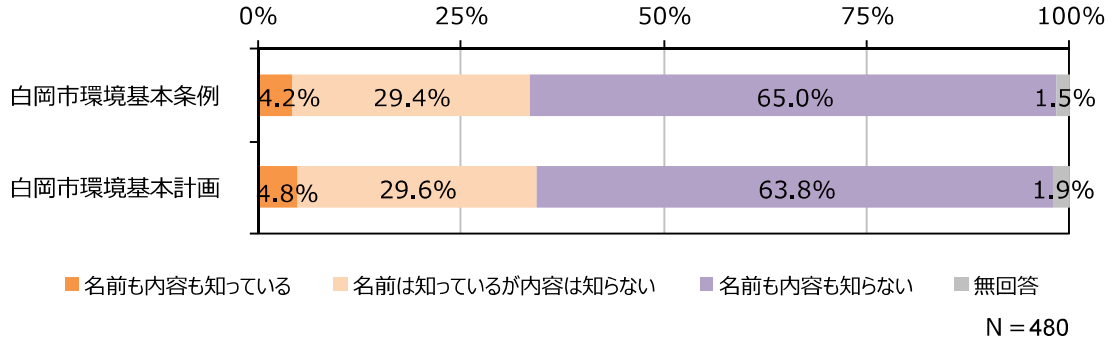


図 2-4-102 問 16 の単純集計結果

<経年比較>

過去 3 回で認知度に大きな変化は見られない。

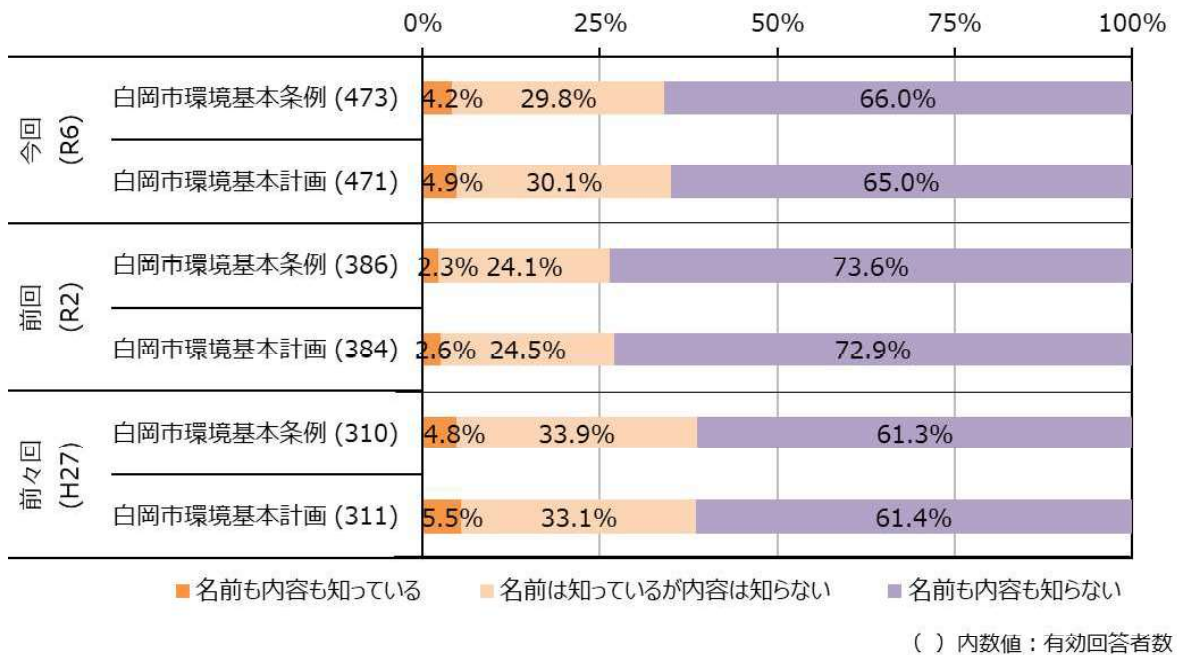
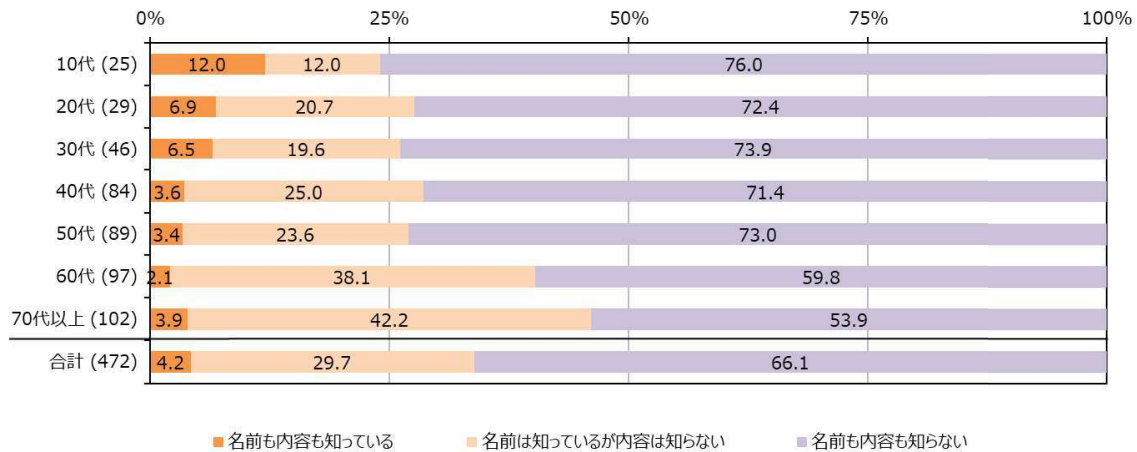


図 2-4-103 問 16 の過年度比較

<クロス集計>

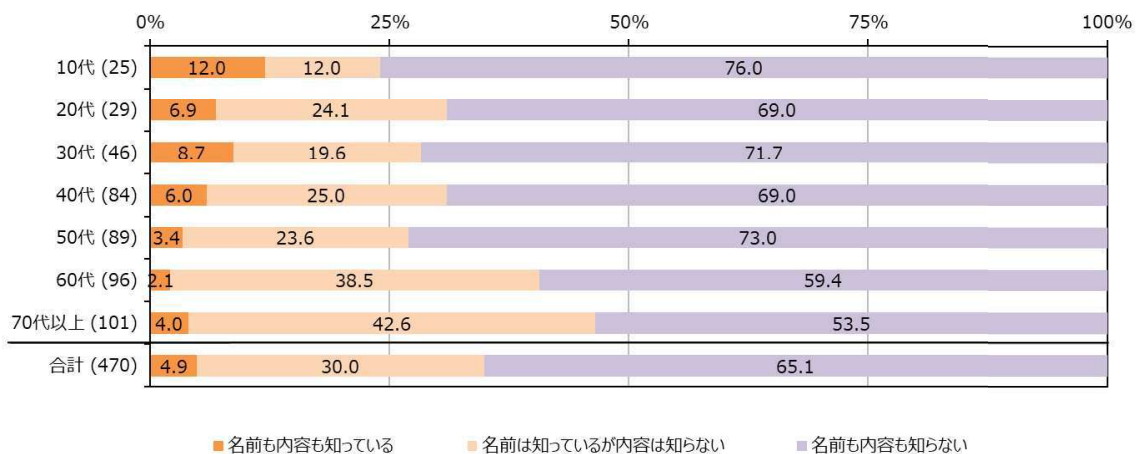
■年代別クロス集計

年代別では、若年層ほど「名前も内容も知っている」の割合が高く、「名前は知っているが内容までは知らない」の割合は低くなる傾向が見られた。



()内数値：有効回答者数

図 2-4-104 問 16 のクロス集計結果（年代別、環境基本計画）

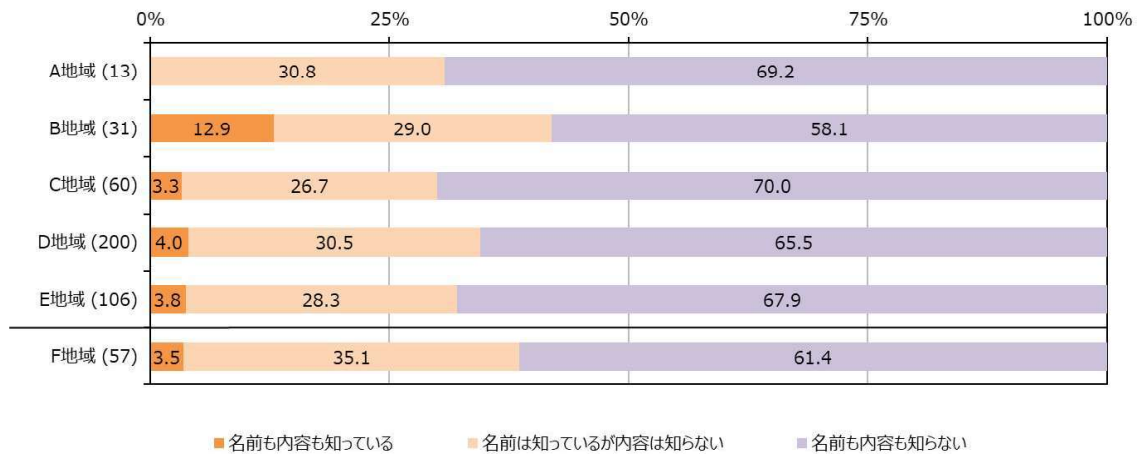


()内数値：有効回答者数

図 2-4-105 問 16 のクロス集計結果（年代別、環境基本条例）

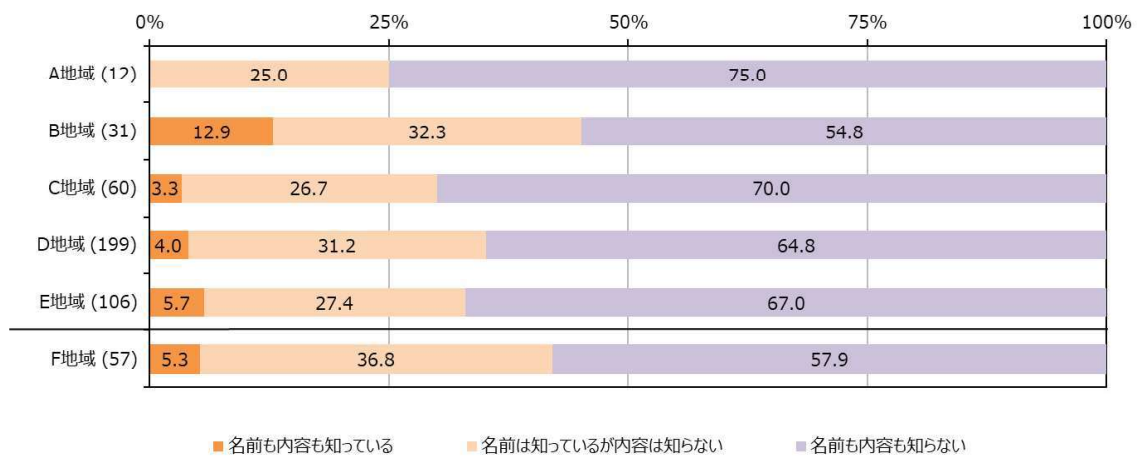
■地域別クロス集計

地域別では、比較的若年層が多いB地域で「名前も内容も知っている」の割合が高く、高齢者層の多いA地域では「名前も内容も知っている」と回答した市民はいなかった。なお、「名前は知っているが内容は知らない」と回答した割合はどの地域も変わらない。



()内数値：有効回答者数

図 2-4-106 問 16 のクロス集計結果（地域別、環境基本計画）



()内数値：有効回答者数

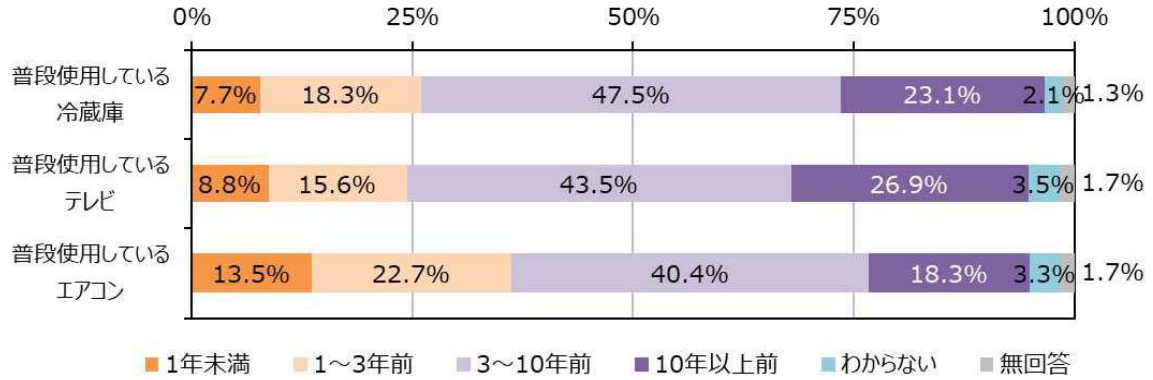
図 2-4-107 問 16 のクロス集計結果（地域別、環境基本条例）

(5) 地球温暖化対策について

問 17 省エネ家電（冷蔵庫、テレビ、エアコン）の導入状況【単独回答】

<単純集計>

どの家電も約 25%の市民が「1 年未満」「1～3 年前」と回答しており、約 75%の市民が 10 年以内には購入している。市全体では省エネ性能の高い家電はある程度導入されていることがうかがえる。



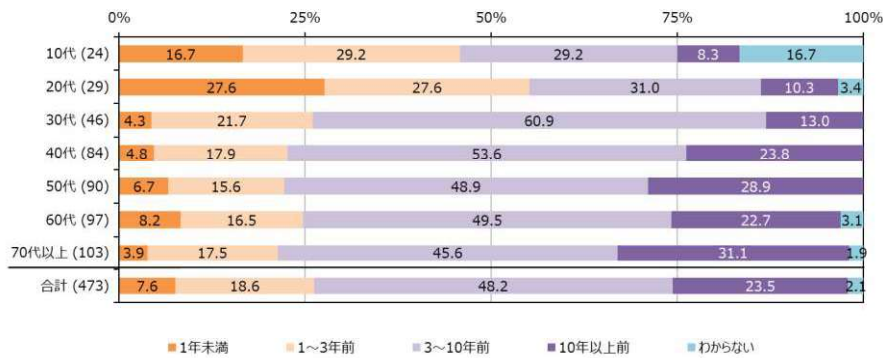
N = 480

図 2-4-108 問 17 の単純集計結果

<クロス集計>

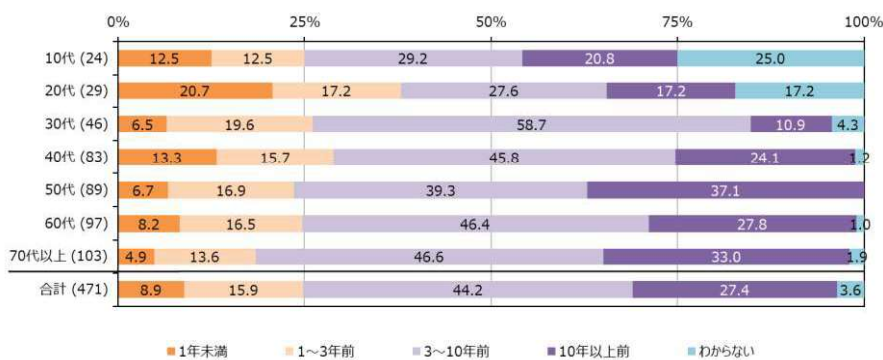
■年代別クロス集計

年代別では、10代、20代で「1年未満」「1～3年前」と回答した割合が高く、「わからない」と回答した割合も高い。50代以上では、「10年以上前」と回答した割合が高い。



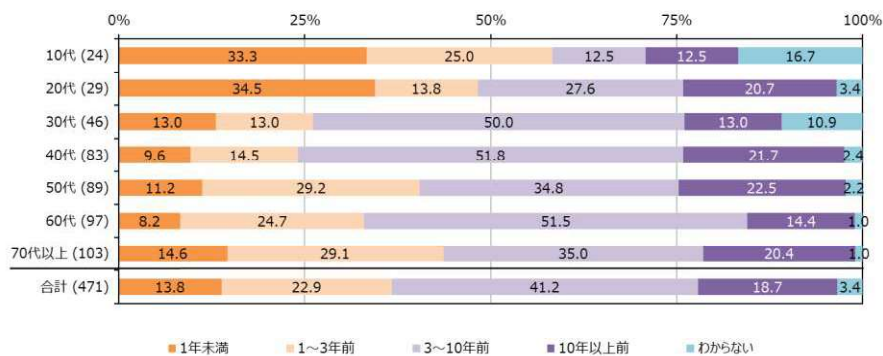
()内数値：有効回答者数

図 2-4-109 問 17 (冷蔵庫) のクロス集計結果 (年代別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-110 問 17 (テレビ) のクロス集計結果 (年代別)

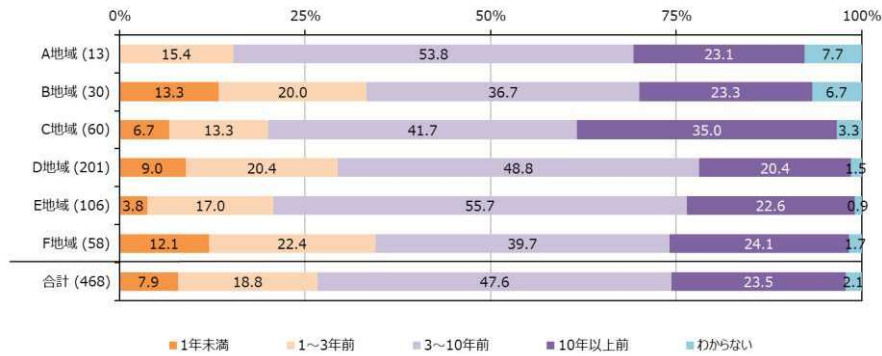


()内数値：有効回答者数

図 2-4-111 問 17 (エアコン) のクロス集計結果 (年代別)

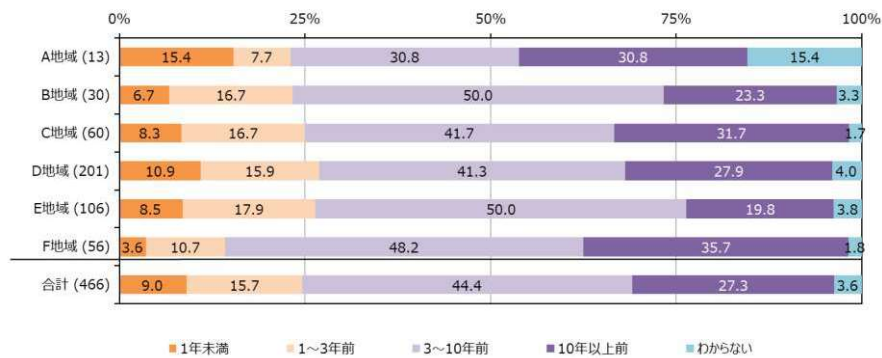
■地域別クロス集計

地域別では、冷蔵庫、エアコンにおいて、A地域では「1年未満」の回答はない。また、高齢者層の多いA地域、若年層の多いB地域では「わからない」と回答した割合が高い。



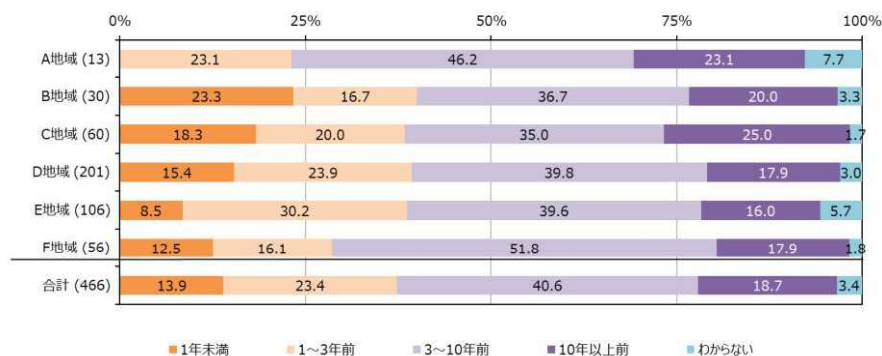
()内数値：有効回答者数

図 2-4-112 問 17 (冷蔵庫) のクロス集計結果 (地域別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-113 問 17 (テレビ) のクロス集計結果 (地域別)



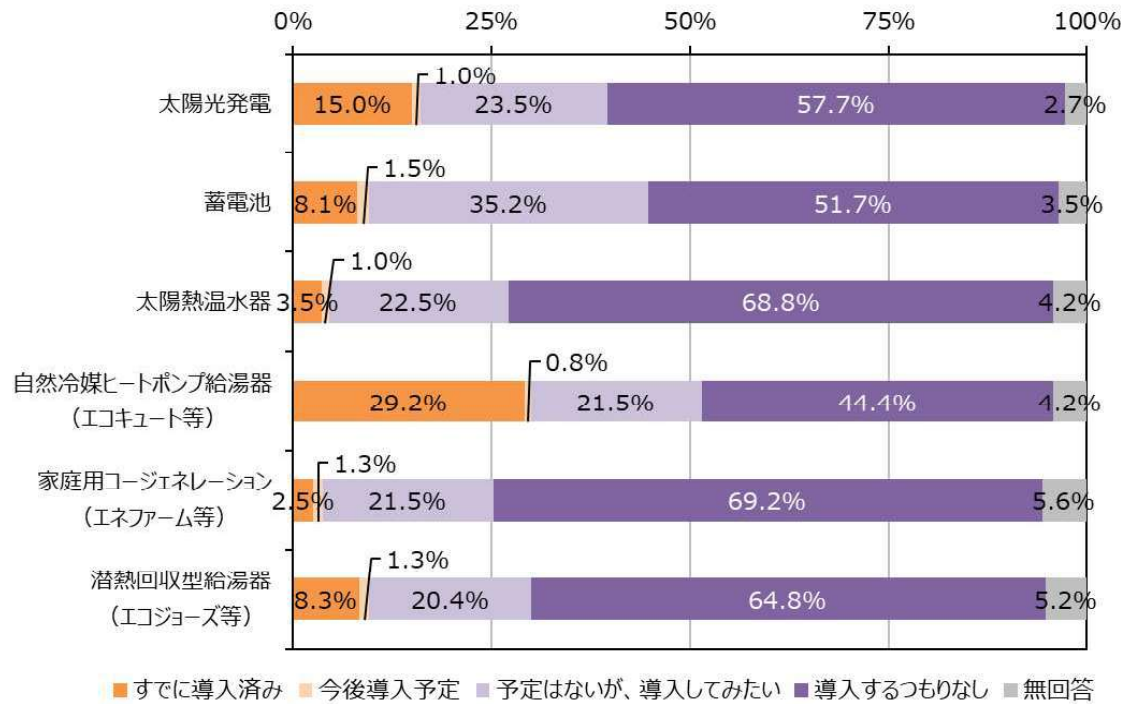
()内数値：有効回答者数

図 2-4-114 問 17 (エアコン) のクロス集計結果 (地域別)

問 18 再エネ設備の導入状況【単独回答】

<単純集計>

約 30%の市民が「自然冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート等）」を導入しているが、その他の設備の導入率は 10%以下となっている。どの設備についても、20%以上の市民が「予定はないが、導入してみたい」と回答しており、この層に補助制度などの周知を行うことが課題となる。



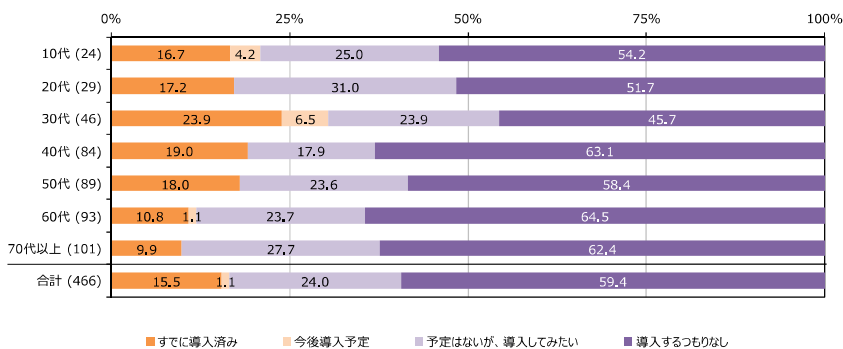
N = 480

図 2-4-115 問 18 の単純集計結果

<クロス集計>

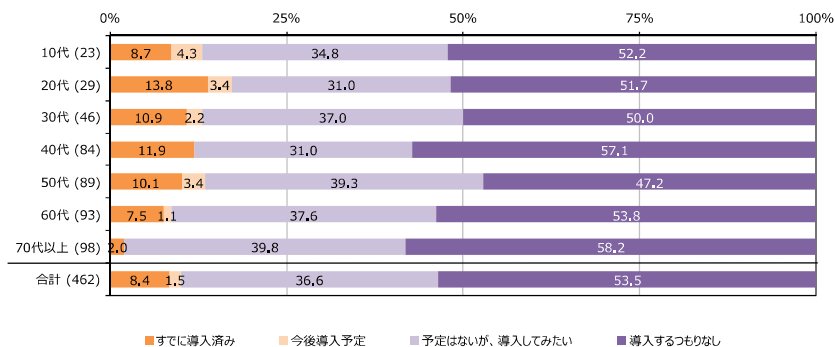
■年代別クロス集計

年代別では、太陽光発電は30代において「すでに導入済み」と回答した割合が高く、年代が上がるにつれ回答した割合が低くなる。一方、太陽熱温水器では30代で「すでに導入済み」と回答した市民はいない。



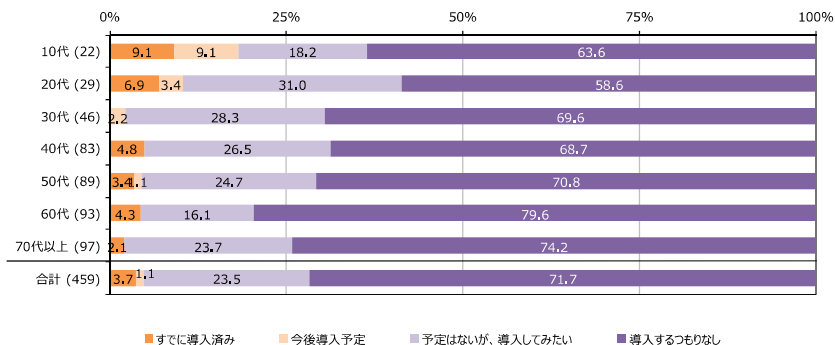
()内数値：有効回答者数

図 2-4-116 問 18 (太陽光発電) のクロス集計結果 (年代別)



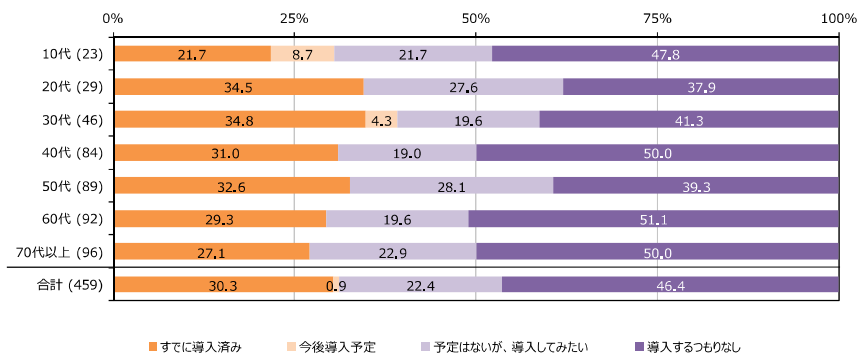
()内数値：有効回答者数

図 2-4-117 問 18 (蓄電池) のクロス集計結果 (年代別)



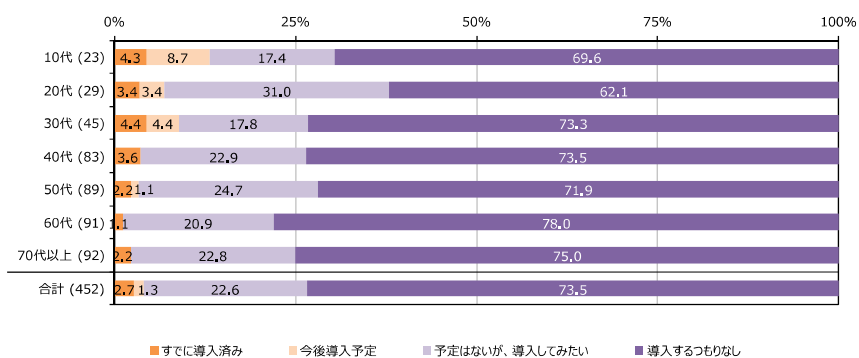
()内数値：有効回答者数

図 2-4-118 問 18 (太陽熱温水器) のクロス集計結果 (年代別)



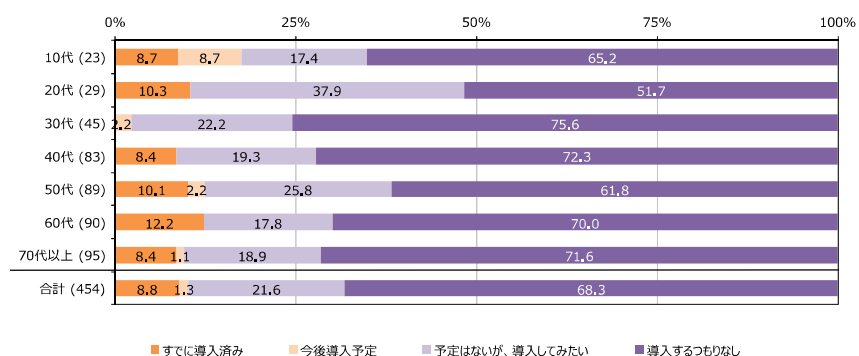
()内数値：有効回答者数

図 2-4-119 問 18（自然冷媒ヒートポンプ給湯器）のクロス集計結果（年代別）



()内数値：有効回答者数

図 2-4-120 問 18（家庭用コージェネレーション）のクロス集計結果（年代別）

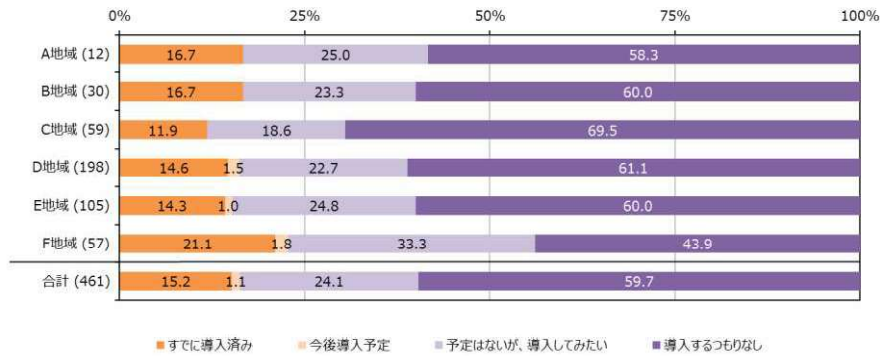


()内数値：有効回答者数

図 2-4-121 問 18（潜熱回収型給湯器）のクロス集計結果（年代別）

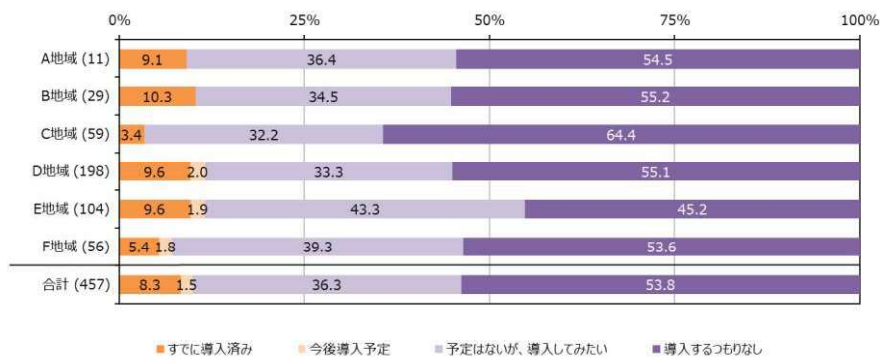
■地域別クロス集計

地域別では、A・B地域において自然冷媒ヒートポンプ給湯器を「すでに導入済み」と回答した割合が高い。



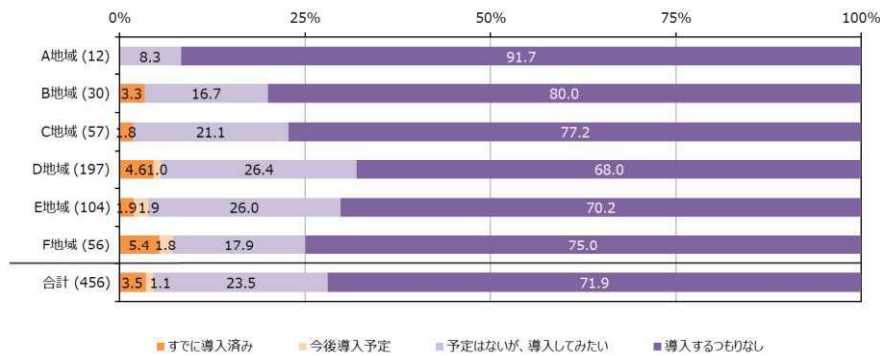
()内数値：有効回答者数

図 2-4-122 問 18 (太陽光発電) のクロス集計結果 (地域別)



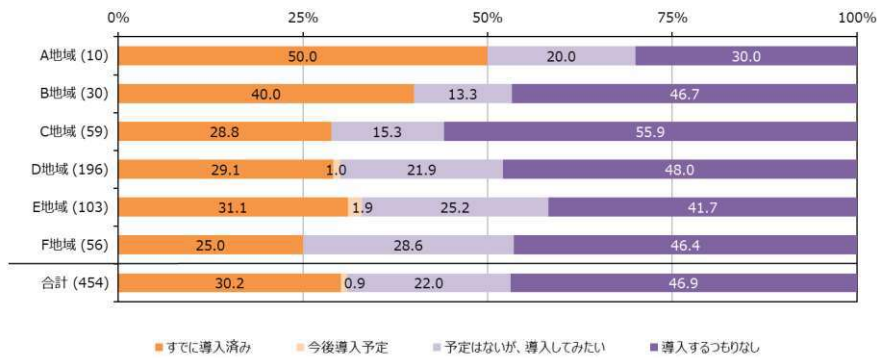
()内数値：有効回答者数

図 2-4-123 問 18 (蓄電池) のクロス集計結果 (地域別)



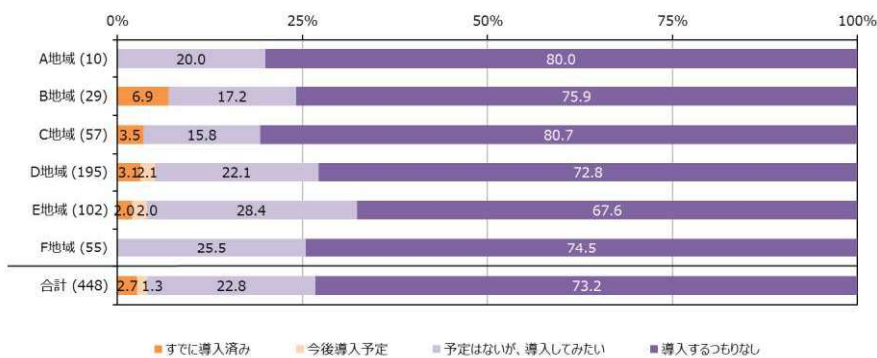
()内数値：有効回答者数

図 2-4-124 問 18 (太陽熱温水器) のクロス集計結果 (地域別)



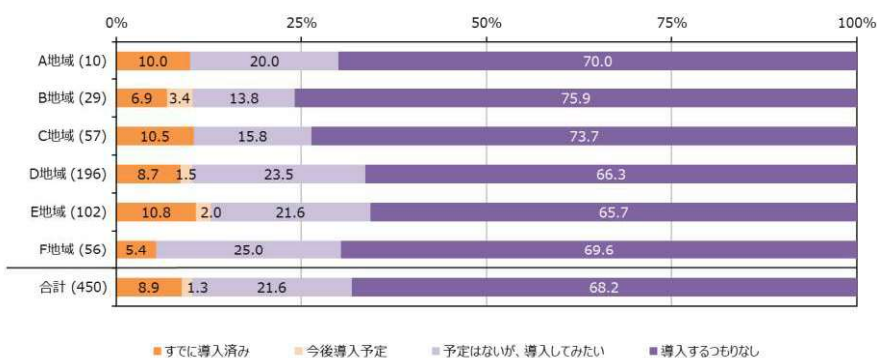
()内数値：有効回答者数

図 2-4-125 問 18（自然冷媒ヒートポンプ給湯器）のクロス集計結果（地域別）



()内数値：有効回答者数

図 2-4-126 問 18（家庭用コージェネレーション）のクロス集計結果（地域別）



()内数値：有効回答者数

図 2-4-127 問 18（潜熱回収型給湯器）のクロス集計結果（地域別）

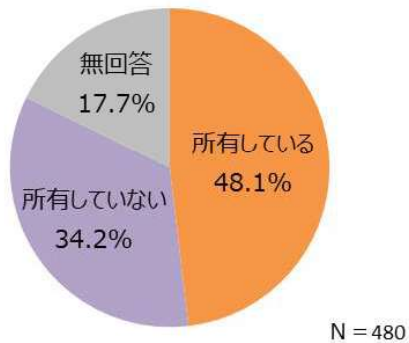
問 19 次世代自動車（ハイブリッド車、PHV・EV、FCV）への買い替えの意向【単独回答】

I. 所有状況

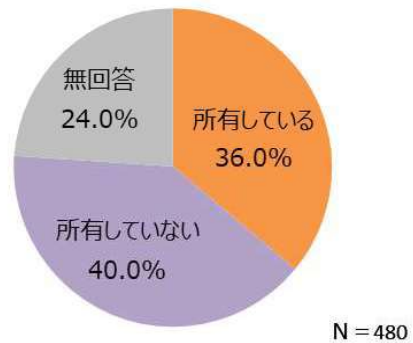
<単純集計>

ガソリン・ディーゼル車、ハイブリッド車の所有率は比較的高いが、電気自動車、燃料電池自動車といった次世代自動車の所有率は非常に低い。次世代型自動車の普及に向けては、購入補助や、充電・充てんインフラの整備が課題となる。

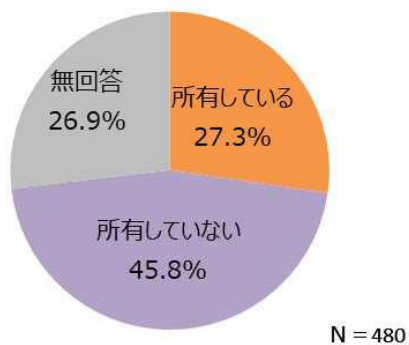
【ガソリン・ディーゼル車（普通）】



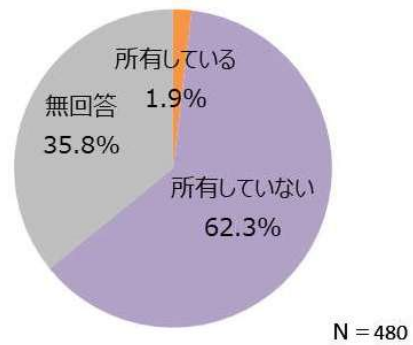
【ガソリン・ディーゼル車（軽）】



【ハイブリッド車】



【PHV・EV（電気自動車）】



【燃料電池自動車】

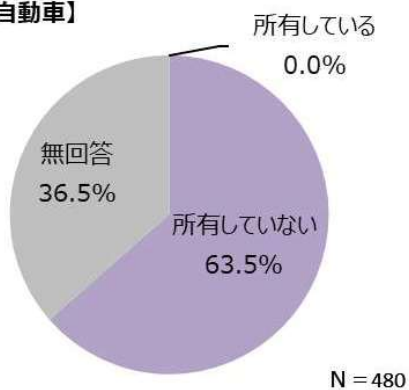
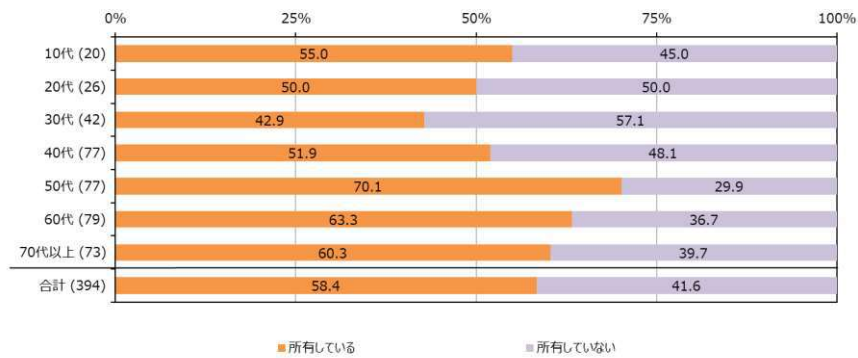


図 2-4-128 問 19-I の単純集計結果

<クロス集計>

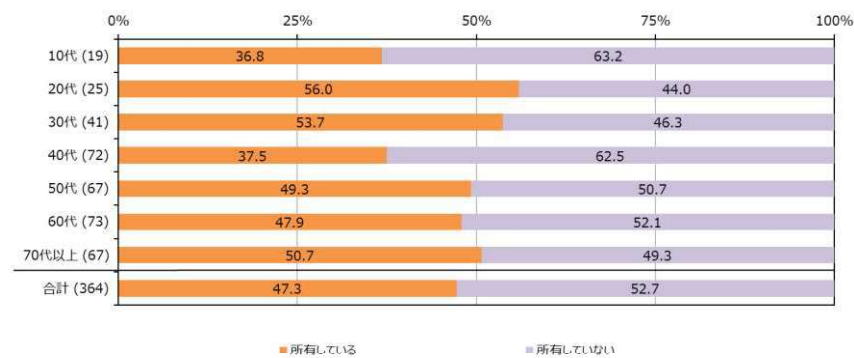
■年代別クロス集計

年代別では、ガソリン車（普通）では50代以上の所有率が高く、ハイブリッド車については高齢者層になるほど所有率が高い。



()内数値：有効回答者数

図 2-4-129 問 19-I (ガソリン車(普通)) のクロス集計結果 (年代別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-130 問 19-I (ガソリン車(軽)) のクロス集計結果 (年代別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-131 問 19-I (ハイブリッド車) のクロス集計結果 (年代別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-132 問 19-I (電気自動車) のクロス集計結果 (年代別)

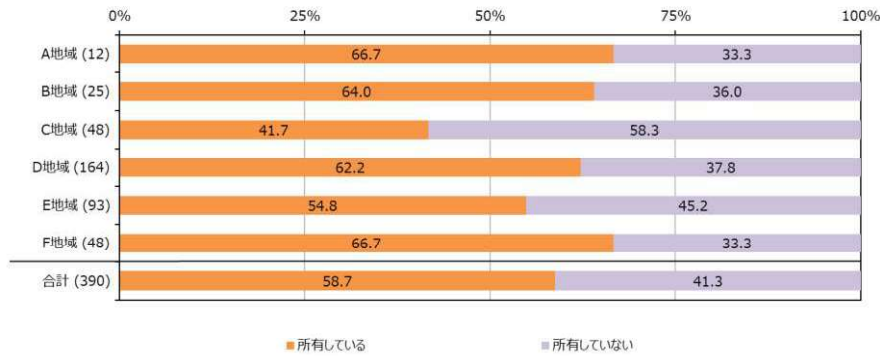


()内数値：有効回答者数

図 2-4-133 問 19-I (燃料電池自動車) のクロス集計結果 (年代別)

■地域別クロス集計

地域別では、A 地域、F 地域でガソリン車（軽）の所有率が高く、電気自動車は F 地域で特に所有率が高い。



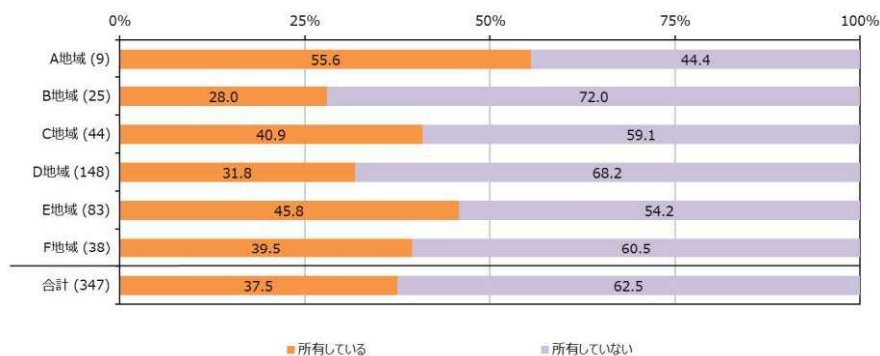
()内数値：有効回答者数

図 2-4-134 問 19-I (ガソリン車(普通)) のクロス集計結果 (地域別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-135 問 19-I (ガソリン車(軽)) のクロス集計結果 (地域別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-136 問 19- (ハイブリッド車) のクロス集計結果 (地域別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-137 問 19-I (電気自動車) のクロス集計結果 (地域別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-138 問 19-I (燃料電池自動車) のクロス集計結果 (地域別)

II. 現在の保有台数と将来の予定台数

<単純集計>

現在の保有台数では約80%がガソリン・ディーゼル車であるのに対し、将来の保有台数ではハイブリッド車、電気自動車、燃料電池自動車の割合が増加しており、これらの次世代自動車への買い替えが進むと推測される。

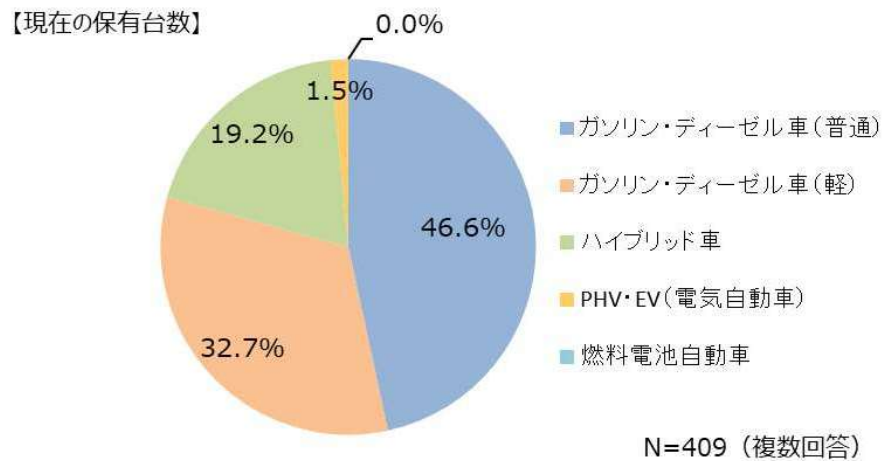


図 2-4-139 問 19-II の単純集計結果 (現在の保有台数)

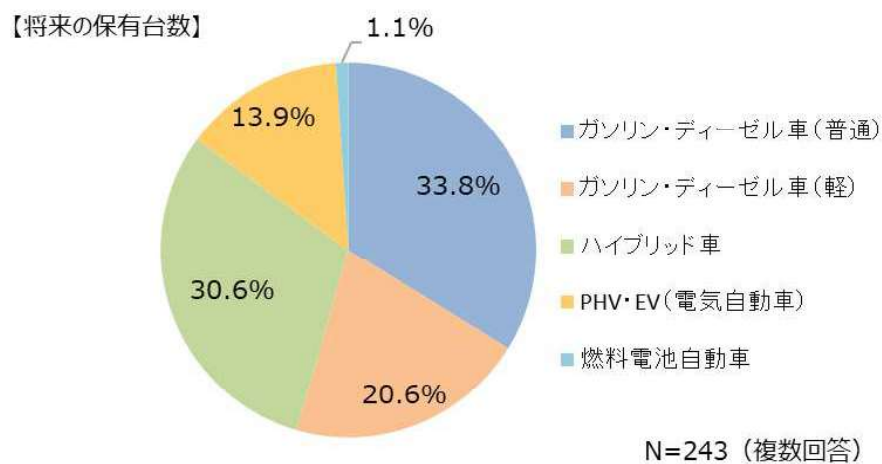


図 2-4-140 問 19-II の単純集計結果 (将来の保有台数)

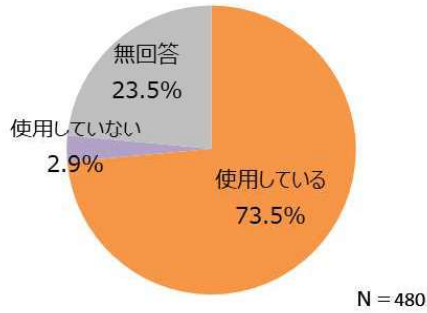
問 20 家庭の電気やガス等のエネルギー使用状況【単独回答】

I. 家庭のエネルギー使用状況

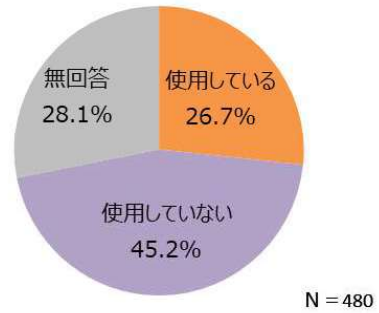
<単純集計>

電気、ガソリンの使用率が高く、ガスについては市の一部が都市ガスの供給エリアとなっているため、都市ガスの利用者とプロパンガスの利用者が混在している。また、灯油の利用者も一部存在している。軽油については、高齢者を中心に6%が「使用している」と回答している。

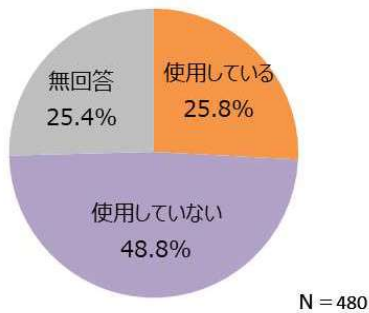
【電気】



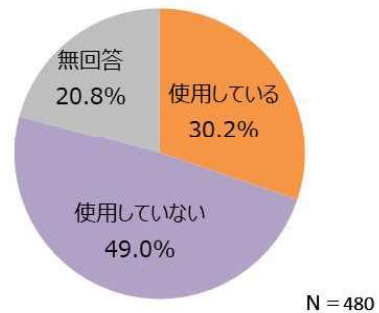
【都市ガス】



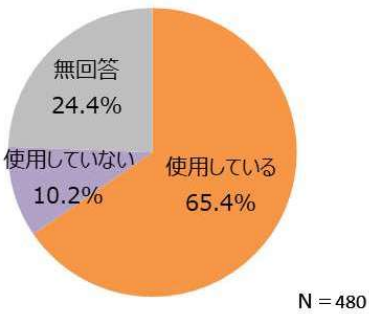
【プロパンガス】



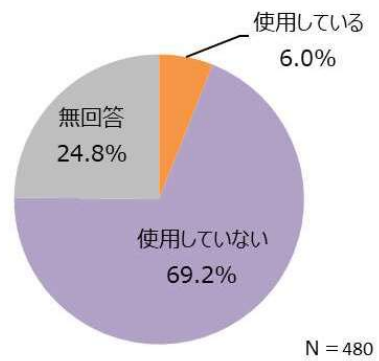
【灯油】



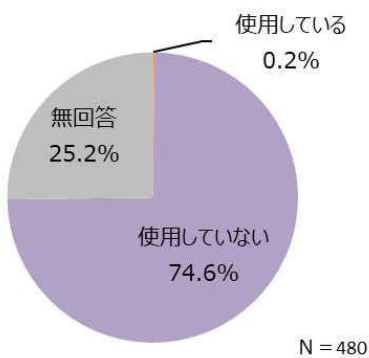
【ガソリン】



【軽油】



【重油】



【木材(薪・ペレット)】

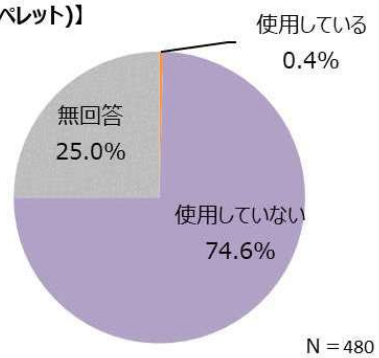


図 2-4-141 問 20-I の単純集計結果

<クロス集計>

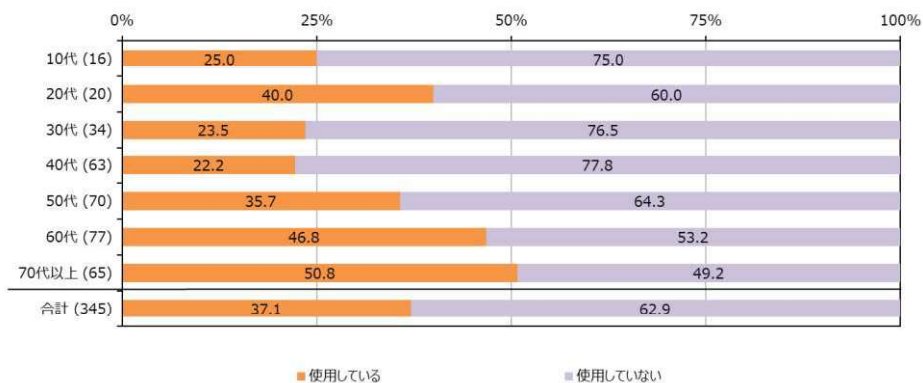
■年代別クロス集計

年代別では、灯油、軽油、重油、木材（薪・ペレット）について、高齢者層で利用者が他の年代よりも多い傾向が見られた。



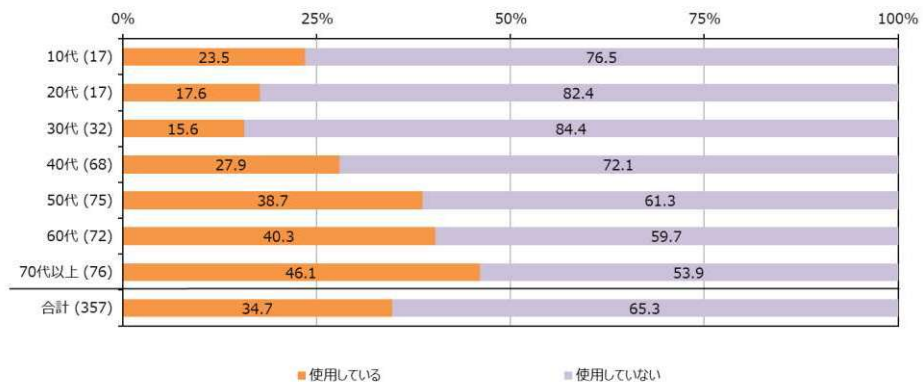
()内数値：有効回答者数

図 2-4-142 問 20-I（電気）のクロス集計結果（年代別）



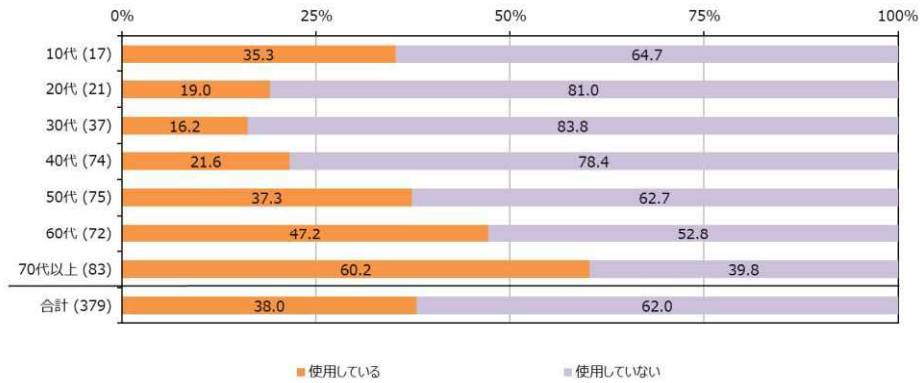
()内数値：有効回答者数

図 2-4-143 問 20-I（都市ガス）のクロス集計結果（年代別）



()内数値：有効回答者数

図 2-4-144 問 20-I（プロパンガス）のクロス集計結果（年代別）



()内数値：有効回答者数

図 2-4-145 問 20-I (灯油) のクロス集計結果 (年代別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-146 問 20-I (ガソリン) のクロス集計結果 (年代別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-147 問 20-I (軽油) のクロス集計結果 (年代別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-148 問 20-I (重油) のクロス集計結果 (年代別)

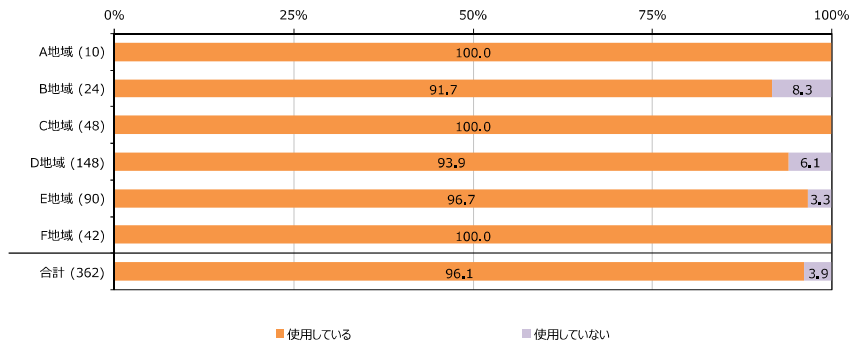


()内数値：有効回答者数

図 2-4-149 問 20-I (木材) のクロス集計結果 (年代別)

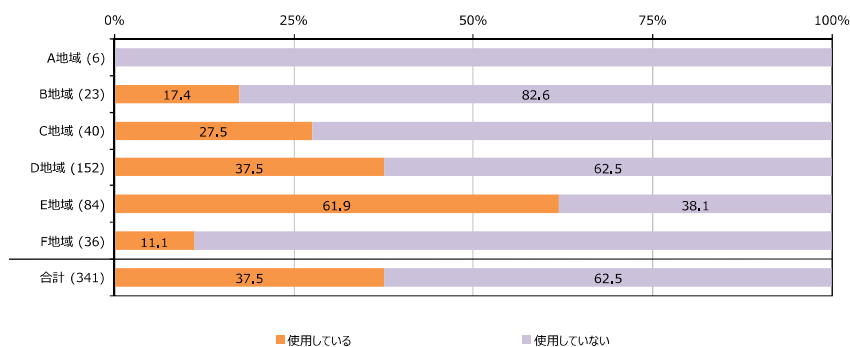
■地域別クロス集計

地域別では、A、C、F 地域ではプロパンガスを使用している割合が高く、軽油については、A 地域、F 地域で他地域よりも使用している割合が高い。



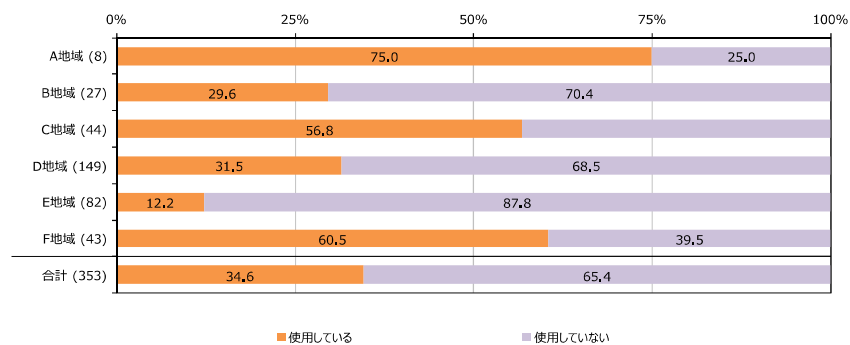
()内数値：有効回答者数

図 2-4-150 問 20-I (電気) のクロス集計結果 (地域別)



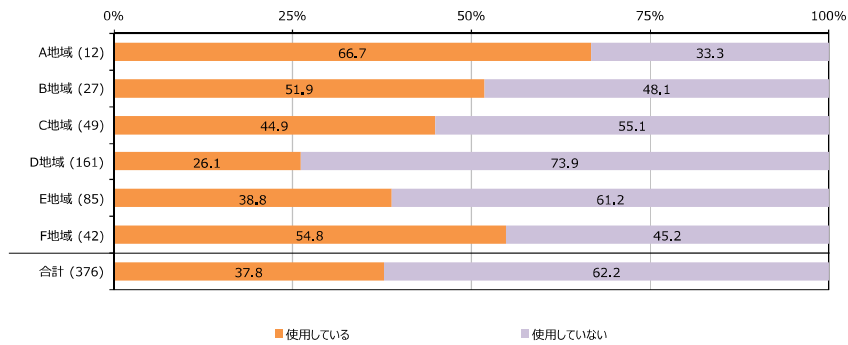
()内数値：有効回答者数

図 2-4-151 問 20-I (都市ガス) のクロス集計結果 (地域別)



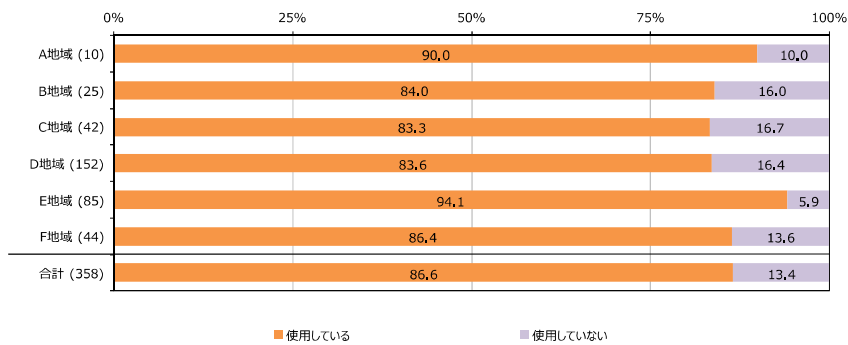
()内数値：有効回答者数

図 2-4-152 問 20-I (プロパンガス) のクロス集計結果 (地域別)



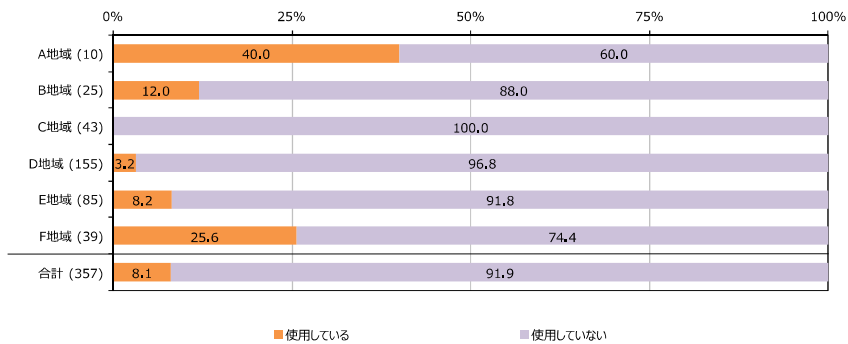
()内数値：有効回答者数

図 2-4-153 問 20-I (灯油) のクロス集計結果 (地域別)



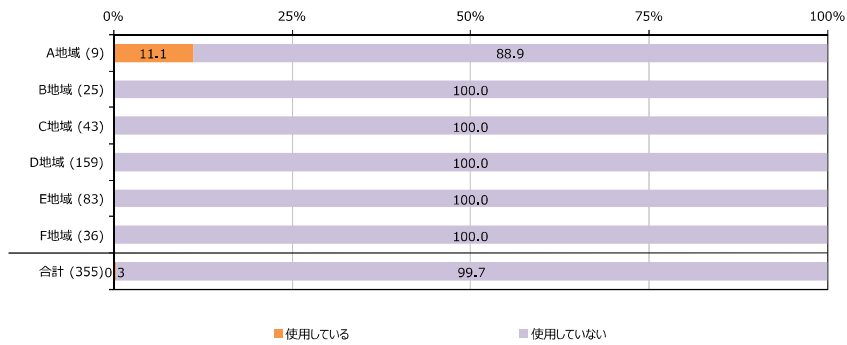
()内数値：有効回答者数

図 2-4-154 問 20-I (ガソリン) のクロス集計結果 (地域別)



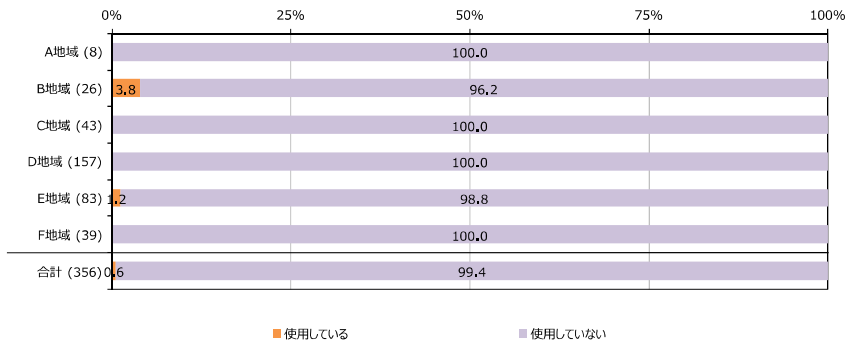
()内数値：有効回答者数

図 2-4-155 問 20-I (軽油) のクロス集計結果 (地域別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-156 問 20-I (重油) のクロス集計結果 (地域別)



()内数値：有効回答者数

図 2-4-157 問 20-I (木材) のクロス集計結果 (地域別)

II. エネルギー使用状況

<単純集計>

電気については関東地方平均よりも使用量が多く、節電の取組強化が課題となる。また、エネルギー消費量をGJ換算すると、関東地方平均よりもガス使用量が少なく、電化が進んでいると推察される。

表 2-4-5 白岡市のエネルギー使用量の平均値と関東地方の平均値

エネルギー種	白岡市 平均	関東地方 平均値※1	単位
電気	4,296	3,531	kWh
都市ガス	166	250	m ³
プロパンガス	39	22	m ³
灯油	84	65	ℓ
ガソリン	557	299	ℓ
軽油	21	14	ℓ

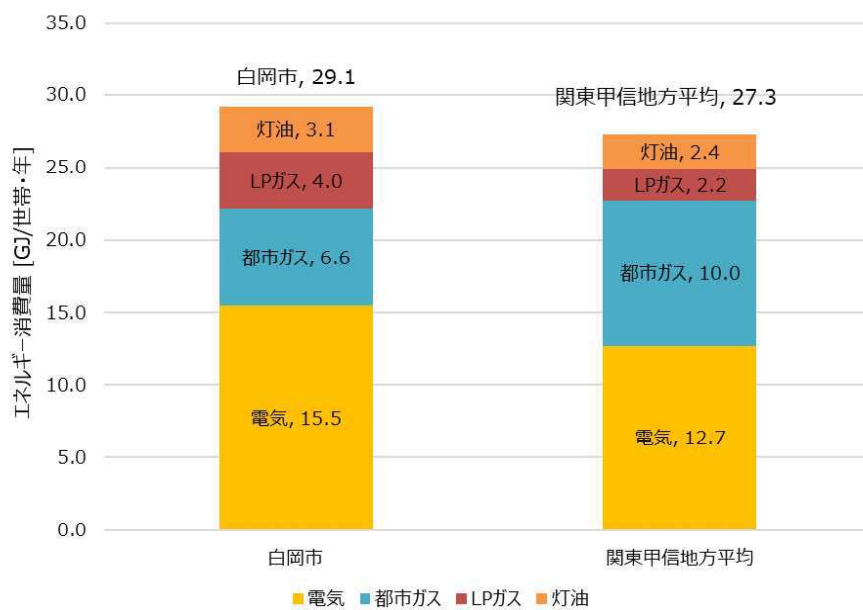


図 2-4-158 白岡市のエネルギー使用量の平均値と関東地方の平均値

※1：環境省「令和3年度家庭部門のCO2排出実態統計調査 資料編（確報値）」p.39～40

問 20 市で実施している補助メニューの認知度【単独回答】

I. 白岡市住宅用創エネ・省エネ機器設置補助金

<単純集計>

白岡市住宅用創エネ・省エネ機器設置補助金について「知っている」と回答した割合は 37.7% となっている。そのうち、「利用したことがある」と回答した市民は 19.9% に当たる 36 人、「利用してみたい」と回答した市民は 50.3% に当たる 91 人となっている。また、「知らない」と答えた市民のうち、38.8% に当たる 108 人と合わせて 199 人が「利用してみたい」と回答している。

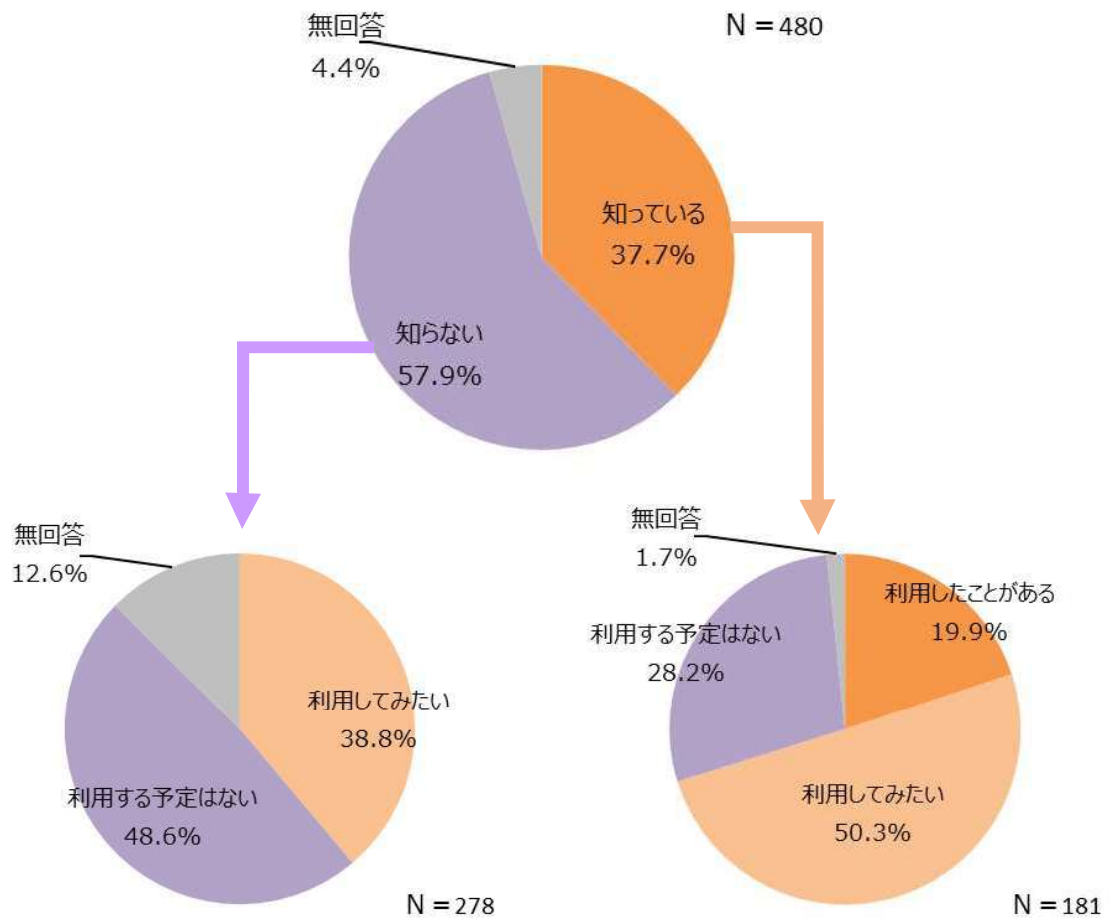
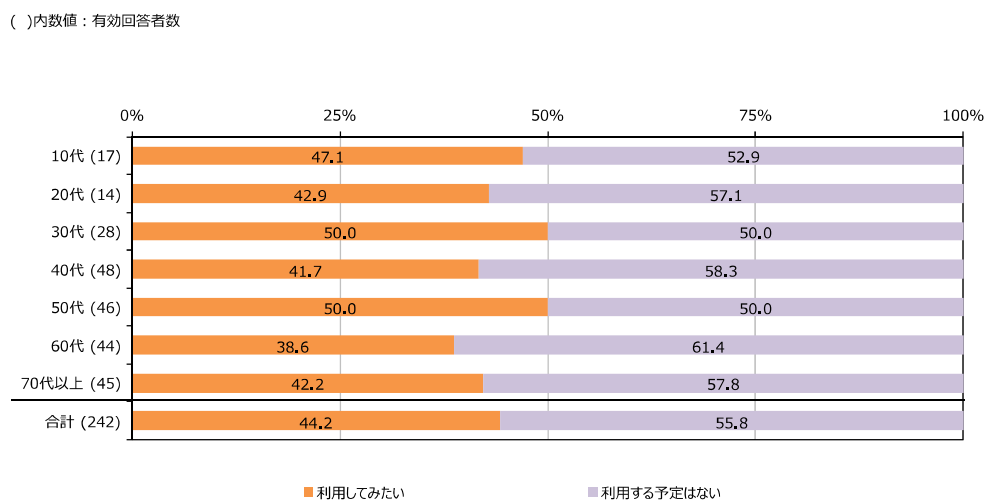
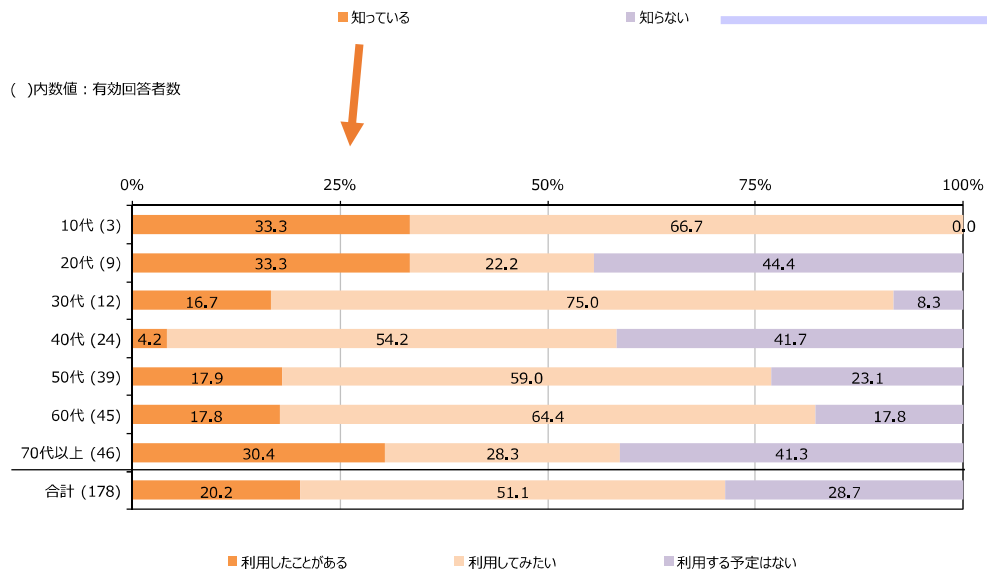
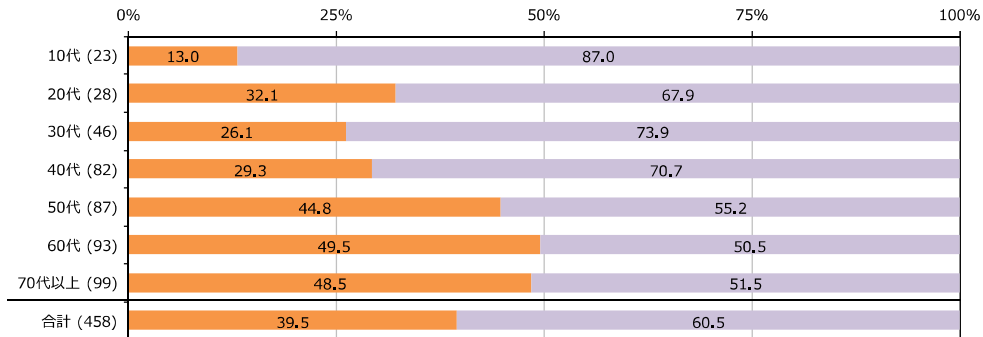


図 2-4-159 白岡市住宅用創エネ・省エネ機器設置補助金の認知状況

<クロス集計>

■年代別クロス集計

年代別では、認知度について高齢者層ほど「知っている」と回答した高い傾向が見られた。

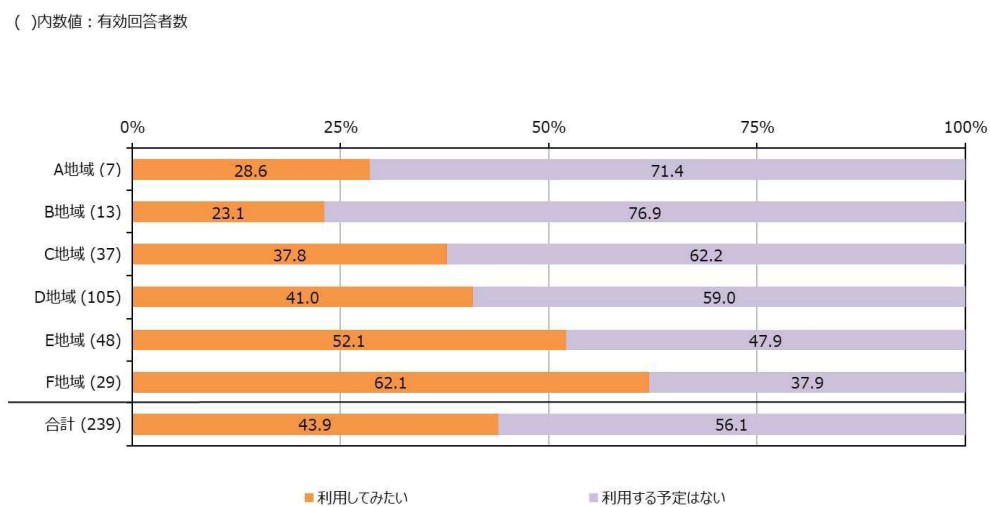
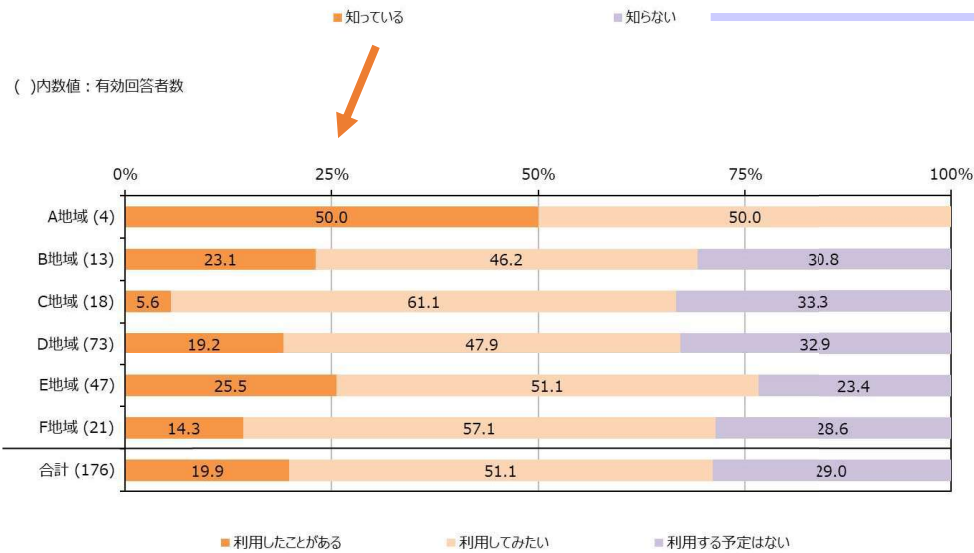
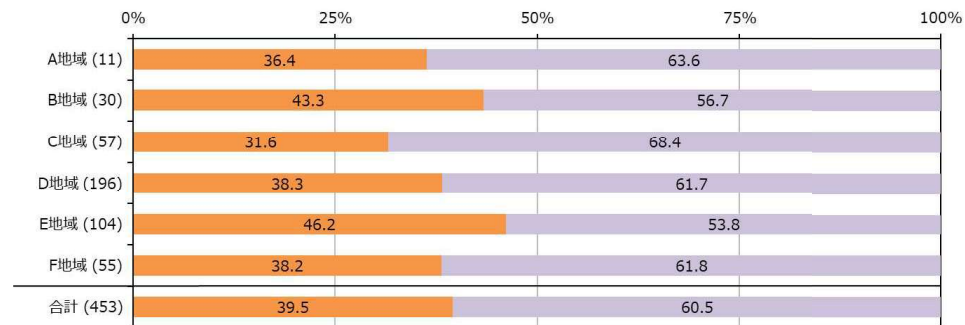


()内数値：有効回答者数

図 2-4-160 問 20-I のクロス集計結果 (年代別)

■地域別クロス集計

地域別では、認知度については大きな差異は見られなかったが、「知らない」と回答したうち、「利用してみたい」と回答した割合はB地域で低く、F地域で高い傾向が見られた。



()内数値：有効回答者数

図 2-4-161 問 20-I のクロス集計結果（地域別）

II. 重点対策加速化事業 太陽光発電設備等設置費補助金

<単純集計>

重点対策加速化事業の太陽光発電設備等設置費補助金について「知っている」と回答した割合は31.0%となっている。そのうち、「利用したことがある」と回答した市民は12.8%に当たる19人、「利用してみたい」と回答した市民は24.8%に当たる37人となっている。また、「知らない」と答えた市民のうち、26.8%に当たる83人と合わせて120人が「利用してみたい」と回答している。

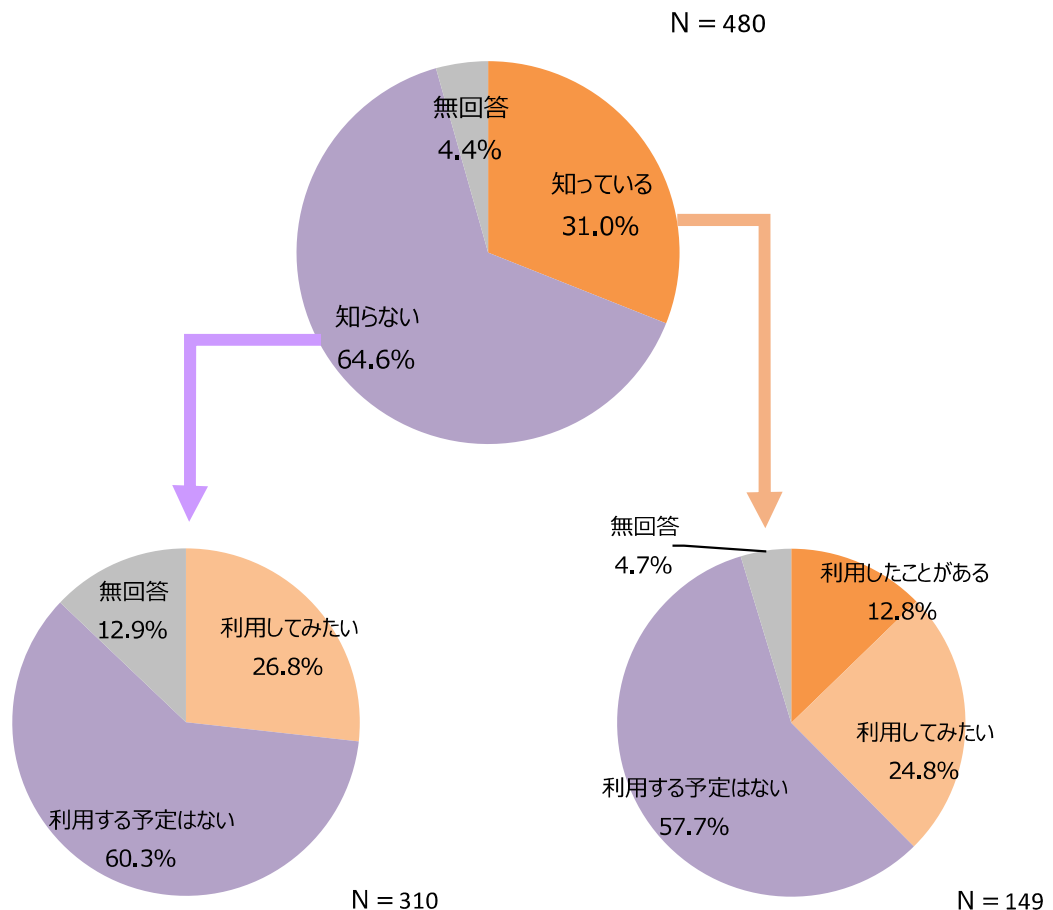


図 2-4-162 白岡市住宅用創エネ・省エネ機器設置補助金の認知状況

<クロス集計>

■年代別クロス集計

年代別では、認知度について高齢者層ほど「知っている」と回答した割合が高い。「知っている」と回答した内、「利用したことがある」と回答した割合は30代が高い。

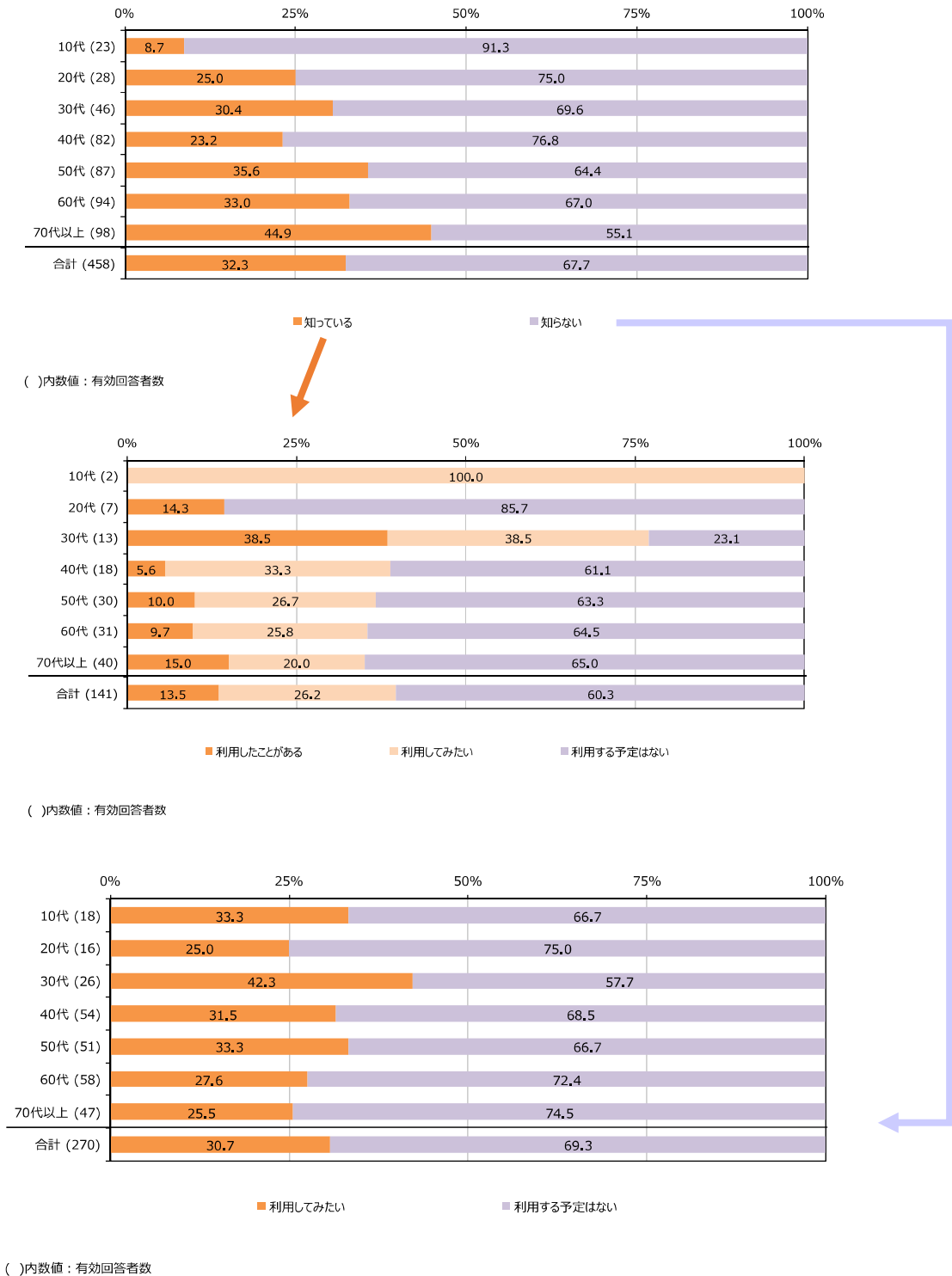
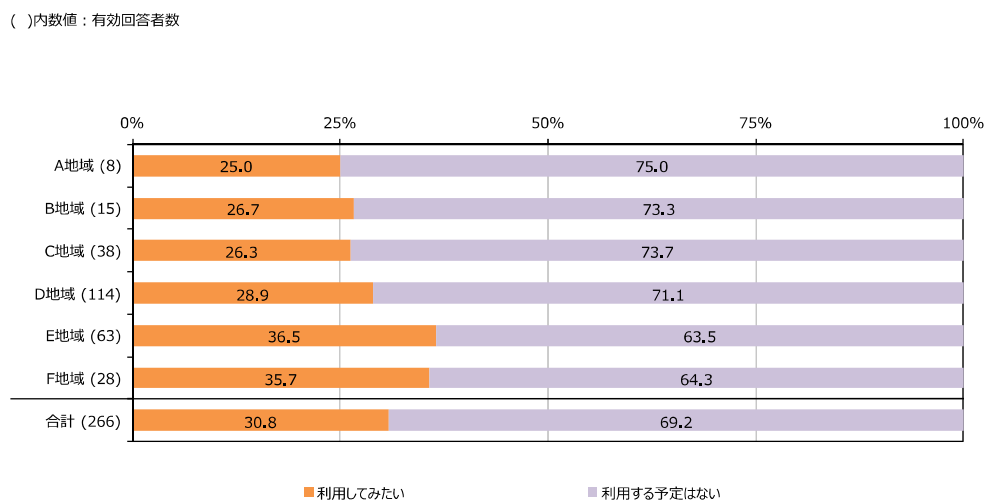
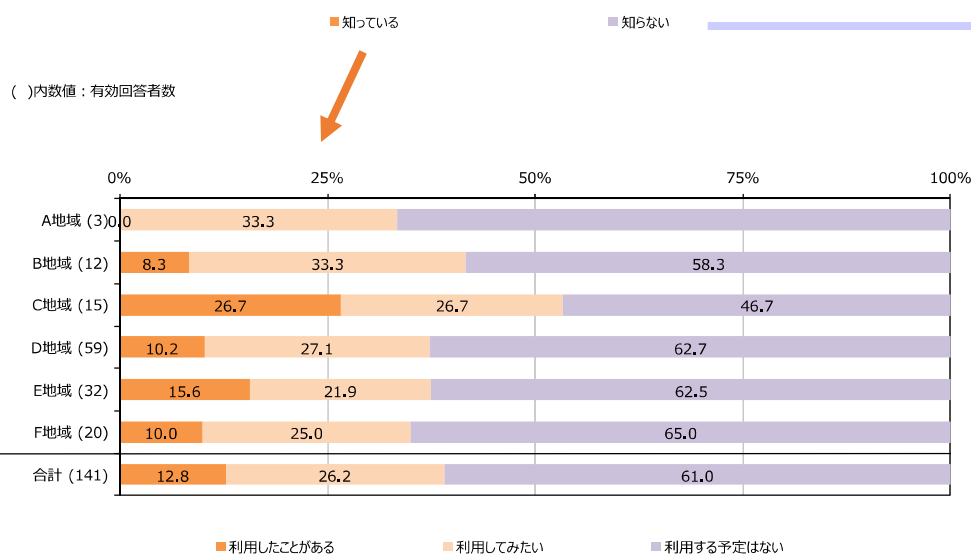
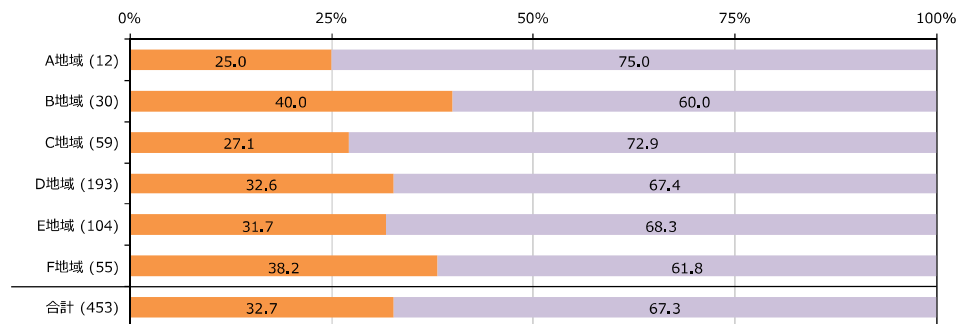


図 2-4-163 問 20-II のクロス集計結果 (年代別)

■地域別クロス集計

地域別では、認知度については大きな差異は見られなかったが、「知っている」と回答した内、「利用したことがある」と回答した割合はC地域が高い。



()内数値：有効回答者数

図 2-4-164 問 20-II のクロス集計結果 (地域別)

(6) 自由記述

誤字脱字については一部修正済

1 自然環境	道の雑草をもう少し除草してほしい。
	長い年数をかけて緑を増やしてほしい。近隣のクリニックの混みかたがおびたしい
	東北自動車道の側道のゴミが気になる。東北自動車道の側道の木が伸びすぎている。タイルを敷いたような歩道の雑草が気になる。
	春日部の向こうに行かないと買い物できない。篠津は自然だけど不便。
	市に緑を増やしたい（木や草花など）
	道路脇の清掃を定期的に行ってほしい。
	街路樹などもっと緑を増やしてほしい。
	市がビオトープ公園（既存の川や森を利用して）などを計画し、市民がボランティア活動できるとよいのではないのでしょうか。※既に取組んでいらっしゃるすみません。
	植樹活動も取組んでほしい（野鳥や昆虫の生態系の保全、夏場の木陰を増やすため）
	個人所有の樹木の維持管理が経済的理由で継続できなくなっている。相続等も含めて「緑地」面が減少し、生活環境での温度上昇に繋がっている。照り返しが強くなり、免許返納した高齢者が買い物に汗だくで出なければならなくなり、犬が靴を履かないと散歩に出られなくなりと温暖化の進行と共に生活環境の悪化の要因になっているように思う。
	昔はこの家も生け垣が緑で囲まれていましたが今は皆ブロックにかわってしまいました。それならば敷地内に緑のスペースを作るなどしたら少しでも自然環境がよくなるのではないのでしょうか。
	PFAS、PFOA など飲料水に混ざっていると思うと不安です。大気汚染も気になります。
	雑木林や河川などの樹木などはなるべく保存し、緑を大切にしたい街づくりを希望します。
	散歩で古代蓮付近通りますが昨年と今年、特に蓮の花が見られず池の水も汚い。遠くから見学に来られた方々が以前はきれいだったのに・・・どうして？？とおっしゃっていました。高岩公園、東側の用水路の水が汚い。草と亀。低木とはいえ、道路側にはみ出ている危険かと。対策をよろしく願いいたします。
	防災、川ざらいなどが必要
	緑をもっと増やして日陰を多くし、夏でも暮らしやすい環境があると良い。
	以前より夏にカブト虫やクワガタを見る数が減ったと聞きます。自然環境に何らかの変化があるからだと思います。自然を守りながら快適な暮らしが送れるよう過度な自然の破壊には反対です。
	夏場の道路脇の除草をこまめにやってほしい。道路にまではみ出している対向車とのすれ違いが危険な時がある。水辺（川・池・沼）の緑化、公園化を行ってほしい。河川敷もなく、川の近くに行ける場所がない。
安全に歩行できる歩道の整備と美化（草でふさがれている等）。用水路などに水草やゴミが浮いているところは対策して欲しいです。	
白岡中央病院移転建設の状況、具体的な内容を早く近隣住民に公開してもらいたい。道路工事が始まってアオサギ、シラサギ、ヨシキリ、キジ、タヌキ、オナガドリ等何もなくなった。篠津押出地域の田んぼ用地転用の早期進展を待っている	
緑がもっと増えたら良いと思う	
2 生活環境	4月に越してきたばかりですが、静かで住みやすいです。
	ムクドリのおんに悩んでいるので対応してください
	ゴミ捨て場をきれいに整えて欲しい
	生活環境についてですが、ご近所の方で未だ野焼きをされている方が数件あり、日々不満に思っています。もっと注意喚起してほしいです。
	野焼きや家庭ゴミを敷地内で燃やしている家庭がまだあります。禁止されている事を市から広めて欲しいと

	<p>思います。</p> <p>ゴミ収集が各班工夫されていますが市として同一のものを用意して頂けたら美化になるのでは？</p> <p>他の市に比べて水道水が美味しくなくて飲めない</p> <p>道路脇の雑草の除去（←道路幅が狭く散歩通学困難。）市道はもちろんだが私道も個々が美観に感心を持ち家の回りをきれいにしてもらいたい。側溝に蓋が無く清掃が大変なもの困る。</p> <p>近所で、毎日ドラム缶で家庭ごみ、ボトル、草すべてのものを燃やし困っています。必要以外でも車のクラクションを鳴らす人がいる。</p> <p>野牛地区の下水道工事</p> <p>新築住宅が増えたがゴミ出し場がなく既存置場がオーバーフロー状態。新築する前にゴミステーションを作るルールを決めて下さい。</p> <p>白岡市は自然も多いが場所によっては高速道路、電車、新幹線などの箇所の騒音、大気汚染は気になっている。また、耕作放棄地、空き家なども増加するので、対策は必要かと思う。</p> <p>野焼きは禁止であることを広報や看板で知らせてほしいです。煙でのどが痛く洗濯物も干せません。風で広い範囲に迷惑がかかっている。地主が多いです。理解してもらう方法はないでしょうか。</p> <p>近所の道路の側溝に毎日のようにゴミを捨てる人がいる。夜間に捨てているようなのでパトロール等してほしい。野焼きをやめてほしい。</p> <p>まだ下水の整備されてない地域も多いです。市内全て下水を早く通してほしいです。</p>
3 快適環境	<p>空き家があり防犯の面でも心配です。今にも崩れそうな塀があります。家を建てる前からの塀なので持ち主、修繕費等どうして良いかわかりません。他にも、南小学校駅西口地区の通学路に信号機の無い横断歩道がありますが、車の通行量も何十年前に比べれば多いです。見通しも悪い為危険です。最近では、新しい住宅も増え、以前より子供が増えています。白岡は昔ながらの良さもありますが、現状に合わせた早急な対応が必要だと思います。押しボタン式の信号機を付けていただきたいです。</p> <p>駅までの道路整備が早く整い、駅前の施設が充実し、人々が白岡市をたくさん利用し、住むことで、活気にあふれ、人々の意識改革にもつながり、安全で快適な生活に繋がればと思います。</p> <p>住みやすい町です</p> <p>災害時の避難場所が少なく、高い建物が無い。駅周辺に広場もない。現在指定されている避難場所へ行く歩道が整備されていないのでいざという時に安全に避難できると思えない。歩道がない上に側溝があり街灯もない。日常生活にあまり不便は感じないが、災害にはかなり脆弱なまちだと感じている。</p> <p>新白岡駅周辺について居住地は多いものの、スーパーが少ないため、老後の買い物に気がかりです。市民バスあるいはスーパーの誘致なども検討してほしいです。</p> <p>横断歩道の設置、歩道の整備をお願いします。</p> <p>キレイな街に人は住みたがり、そして満足度も高くなります。美観を損ねる張り紙、ポスターや、サビや、ヒビや汚れだらけの供用施設ばかりの街には、住みたがらないと思います。駅や、道路や、街路樹等、美観の整った街づくりと自然とのマッチングを期待します。</p> <p>この様な活気の無い、不便な場所に転居して来て後悔しています。車が2台通過できない場所は一通りにしてほしいです。南小周辺は交通量もあり本当に危険だと思います</p> <p>白岡市は埼玉県内でも屈指の治安の良さだと誇りに思っておりますが、昨今不法投棄があつと絶たない印象です。市として今後どのように防犯対策、対処していくのでしょうか。</p> <p>住みやすい町づくりをしてほしい。例えば、人が集まりやすいレストランやカフェをつくってもらって魅力的な町にしてほしい。自家用車が無くても移動がしやすくしてほしい。小さいタイプの車のバスのようなものはいかがでしょうか。</p> <p>自転車と徒歩で利用する道をきれいにしてほしいです。丸亀製麺の前のローソンからセブンイレブンに向かう道が草ボウボウです。八幡神社の参道をキレイにしてほしい、道がボコボコのところがある。</p> <p>街歩きや散歩できれいだなと感じることが出来る風景が長く続くこと。</p> <p>交通量の多い道路には防音壁の設置をお願いします。（西地区さいたま栗橋線）</p>

キレイな街づくりを市が積極的にやってほしい。
朝、夕方、駅（東口）周辺に歩きタバコをしている人が多すぎ、駅近くの排水溝にタバコを捨てています。見ない日は無い。自転車で乗りながら吸っている人もいる。図書館の前で集団で吸っている野球？の人もいました。子供にそんなみっともない姿を見せたくないのでもすぐに対策してほしいです。
道路わきの草を刈ってほしい。特に高速道路脇、草が道に出ている。
道幅の狭い道路なのに交通量が多く、子供たちの登校時間とても心配です。子供が安全に過ごせる環境整備をお願いいたします。
年配者が集まる場所が欲しい。図書館が必要以上に広すぎ。子供ばかりでなくお年寄りに優しく。
河川の周りの雑草を対応して欲しい。杉の木の伐採。
白岡、新白岡駅周辺の駐輪場・駐車場があつという間にいっぱいになってしまい。電車を出かける際に困ってしまうことがよくあります。住宅が増えているため、利用する人も増えているのではないかと思います。駐車場、駐輪場を増やしてほしいです。道路にはみ出ている植木や木を切るようにしていただきたいです。避けるために車道に出ることもあるため、危険です。
空き家が増えていて雑草など近所迷惑
白岡市の顔である駅前環境を良くして頂きたい。何十年も住んでいるが一向に変わらず生きているうちに変わることはないのではないかと考えている。駅前を歩いていて「駅はどこですか？」と尋ねられ「ここです」と答え、お互いに苦笑いした思い出である。駅がどこにあるか分からないくらいしょぼい。早くしないと死んでしまいます。
歩道の雑草がすごいので刈ってほしい
本アンケートとは誤差はありますが、常々思うところは、駅周りの歩道です。危険でハラハラすることが多々あります。安全な歩道の整備を希望します。
若い人が住みたくなるような魅力のある環境が足りない。大型商業施設もない。駅周辺に便利な施設が必要。
東北道をまたぐ高架橋が出来ましたが、この工事は着工から何年経っているのだろうか、最低でも 20 年ではないだろうか。そして駅周辺、宮代側と家まで何年かかるのだろうか。もしかしたらコンクリートの劣化も始まるのではないだろうか。限られる予算の中での工事なのは十分分かりますが集中しての工事を望みます。
新白岡駅にコンビニを併設してほしいです。
タバコのポイ捨てが多い。道から庭に風で入ってくるのがしばしばあり、困ったものです。
自動車を使わずに移動をしようと思っても歩道が整備されていないがために、自転車や徒歩だと危険なのでやむを得ず車で移動している。住んでいてそのような道がとても多いと感じる。改善を求める。
道路整備を基本とした街づくりを推進し、併せて快適な環境を整えて行くべきである。
町で受けられる婦人科健診で近くの病院がないので困っています。異常が見つければ通い続けることになるので近くではなく知らない病院ばかりなのでもっと情報が欲しいです。
テラス 10F に住んでいる者ですがエアコン等は 3 年前に買い替えたり、お風呂、トイレなどリフォームも終わりましたので、家の中はものすごく快適で中央通りなど木々の緑に癒されています。ただ、梅雨の時期から夏場はセミなど害虫に悩まされています。
ふれあいロードの整備、名所政区の育成・指導の徹底
道路整備に伴い、大型車、他地区乗用車が増しているのが高齢者増加もあり、信号機・ミラー等の安全策が急務と思う。大型車増加に伴い、道路状況悪化が顕著であるので対策を。
自宅付近の側溝に蓋をしてほしいです。風で流れ着いたゴミ、缶、袋などがたまって困ります。車同士のすれ違いも非常に気を使います。
県道の歩道にまたがる雑草の処理を穏便にしてほしい。すぐに生えてきてしまうので道がなくなってしまう。
空き地、空き屋対策。特に空き地は管理されていないものが多くあり、雑草が生い茂り見通しが悪く、害虫も出てきています。犯罪が起きないように市が指導して頂きたい。
草が多く道の見通しが悪く危ないので草刈りして下さい。除草剤をふってほしいです。

<p>ゴミ回収車のオルゴールは継続してほしい</p>
<p>家の周りの空き地の雑草に困っている</p>
<p>白岡市内への商業施設の誘致（大きな買い物は他市町まで車で移動しないといけない。ガソリン使用が増える）、新白岡駅ホームの屋根増設（太陽光発電パネルを活用した整備）</p>
<p>①耕作放棄地の対策②用水路、街路樹の実生木の対策③不法投棄の対策④街灯の設置</p>
<p>不要な建物・大きな看板（葬儀場）が出来て景観が最悪になってしまった。1 つも市民のことを考えていない市の対応にがっかりしている。これ以上、このような事のないようにして頂きたい。</p>
<p>子供の遊び場をきれいにしてほしい。草の手入れなど。</p>
<p>駅前（東口）のロータリー、公共施設の草むしりをちゃんとして欲しい。市そのものは、ゴミも落ちていないからきれいだと思うが、特徴的な木、花など何も無い市だから草だけでもとってみたらどうか。市庁隣接の図書館の建物はきれいだが、中身が（本の種類やサービス）整っていないと電車の中で話をしていた人がいた。多くは期待していない。</p>
<p>彦兵衛区にケンちゃんバス復活望む</p>
<p>店舗が足りなくて不自由さを感じる。無料バス、移動図書館があればいい。図書館まで遠くトンネルが怖い。</p>
<p>新白岡駅前通りの歩道の修理。新白岡から市役所へ行くための道路←車以外で行く場合、白岡市内の安全な道路作りに期待しています。</p>
<p>街路樹が無いため、道路歩行する際に日影が無い、今日の猛暑下では道路歩行が大変厳しい。</p>
<p>今年の春、高岩公園の桜が蕾を持ち、こらから花見を楽しみにしていた矢先に通路側の桜をバサリ切って、あまりにも無惨な姿にガッカリ。公園は人が集い、癒しの空間、せめて花が終えてから切ってほしかった。植える時に予算をかけ、無惨な姿に予算をかけ、どうなっているのか？安全を優先か難しい問題です。</p>
<p>西地区にバスを通してほしい、通勤（朝と夜）バスで駅に行きたい。</p>
<p>もうすでに開発が始まっているが駅前の商店が閑散とし残念ながら魅力がない。また農地保有の地域では古い規制、慣習により人は減り、売るに売れない。悪の状況を良く考え改善をお願いしたい</p>
<p>動物（野生含む）たちとの共存ができる環境＝良い人間を育む環境となるのでは？と思う。ドッグラン、散歩コースなどといった空間もあると嬉しい。自然と現代的なバランスの良い空間もあると嬉しい。空き家、空き地を市で施設などとして利用できないか。良かった森林などがどんどん住宅地化されていくのもさみしく感じる</p>
<p>一人暮らしのため庭の雑草も取り切れない。田畑の雑草をシルバー人材に依頼すると 10 万円以上となり、とても大変である。広く立地の良い所は借り手もいるが、何か利用できるようなことはないか</p>
<p>白岡駅前の開発・整備・福祉、医療機関の充実。災害時に機能する自治体。自治体も被災や混乱が生じます。現在のマニュアル通りに対応できますか？危機管理は重要です！！市民が健康で快適に安全安心して生活できる、そんな街づくりを計画的に推進して頂きたいと思います。よろしくお願いたします。</p>
<p>ゴミ出しのルールを守らず収集後に残っていたり部外者が捨てたりして、集積所の真向いの自宅が嫌な思いをしているところがあります。夏は掃除当番の方が水を撒いてくれればいいのですが、臭いがきつくなります。庭木が道路にはみ出しているところや、側溝にゴミやタバコのポイ捨てをしたり、犬のふん尿の処理をしないなどモラルの低さに悲しくなることがあります。市内で地区によって大分差があります。</p>
<p>都市計画？（区画整理）事業の進行が遅い。将来性が見えない。</p>
<p>街路樹が少ないので新道路は並木道にして散歩できるように。</p>
<p>電線にかかっている樹木の伐採（強制）→電線が切れて停電する事故防止 U 字溝の上を市民が利用できるようにする。プランター等を置いて①土が下に落ちる→災害（大雨の時など）が起きやすくなる。②歩行の邪魔→まちの安全対策推進</p>
<p>買い物ができるイオンのような施設の導入を検討してほしい。車で遠くへ買い物に行く機会が減ればガソリンの利用も減るため。</p>
<p>数年前他県から転入してきた。小さな子供含む家族世帯ということもあり、買い物や公園等、便利で過ごしやすいまちづくりに期待している</p>

	<p>少子化問題への取組</p> <p>駅前整備をお願いしたい</p> <p>寺塚セブンイレブンから市役所までの側道の草について、特にふれあい公園の信号付近、夏は草がぼうぼうでせっかく歩道みたいなガードがあり、自転車で通学するのにすごく危ないため何とかしてほしい。毎年思っている</p> <p>道路の凸凹を直してほしい。(ロジック白岡の広い通り全部) ①カーブミラーのサイズ見直しと清掃(白岡市白岡: 小山接骨院近くの用水路上にある 3 つのミラーが小さくて分かりづらい+ミラーに写り込む葉っぱで見づらいので何とかしてほしいです) ②白岡駅近くのクリーニング屋(ホワイト急便)のT字路のミラー</p> <p>地域の活動にもっと若い世代を呼び込みながら活性化に努めていく必要がある。若者がこれからもっと住み良い街づくりを目指してほしい。</p> <p>自転車を利用して感じております、栗橋線交差点を渡り、元荒川まで行く道路の状態がよくないですね。段差も気になります(マツキヨ)。西(六)のトップ(スーパー)から幹線道路から一本入った道路は路面がポコポコで通行しにくいです。敷設工事等の跡が悪いのでしょうか、危険ですね。自動車で通行していると気づかないと思うのですが点検してみてください。</p> <p>道路計画は苦勞されていると思います。都内の港区に勤務していましたが歩道での自転車がとても恐いです。車道と歩道を分けると自転車は歩道を通るので交通量の多い道路では無理に歩道は作らない方が良いと思います。</p>
4 地球環境 ・脱炭素	<p>太陽光発電を推進している東京都に賛成できない。白岡市で進めてほしくない。ソーラーパネルの維持を考えると子供たちの未来、環境破壊につながると考える。</p> <p>地球温暖化が一番の問題化と思いますがまずは身近な処から出来る範囲で一人一人がエコな生活を心がければ少しは良いかなと思います。</p> <p>人口増加、発展が望める白岡、創エネが普及し終わる前に理想の型へ環境行政の対応が展開できると良いと思います。分散型電源を主としてスマートグリッド白岡構想などが始まるといいですね。V2Hは水素やガソリン代替などの選択があるバスなので定置用としての蓄電システムを組み込むスマートグリッドを希望します。昔、古河市のアシスト自転車レンタルシステムなどに関与しましたが関連する企業の力を借り、実証実験の範疇で始めてもらうのも一つのやり方かもしれません。</p> <p>ゴミの分別を細かく分別するために(3R)各ゴミ収集所に分別籠などの設置、サンプル表示して置いて収集してほしい(袋に入れることで正しく分別されているか分からないから)。市民が家庭から出すときに分別することで意識レベルが上がる。ガラス・ビン、ペットボトル、缶、電池、古紙、全てががごに入るわけではないのでリユース・リサイクル用かごから始める。</p> <p>白岡市への要望ではないがエコキュートの点検? だかよく分からないような営業の人が時たまピンポンと訪ねてくる。高齢の方とかだいじょうぶかな・・・と心配になる。</p> <p>自然災害が温暖化により年々増えている。国任せではなく地方でできること、頑張らないと未来が危ない! ボランティア・・・何かあれば手伝いたい。</p> <p>温暖化が進行していくと、住めなくなるのでは危機感を抱いています。一人一人が危機感を持ち、二酸化炭素を減らす取組をしていくことが必要だと考えます。</p> <p>地球温暖化など白岡市だけの問題ではないけれど、一人一人が意識していかなければならない問題なのでまず家庭でできることは何かあるのか示してほしい。省エネ機器など補助金もあるけれど実際設置するにはとても費用がかかるので設置することは前向きに考えるのは難しい。</p> <p>以前、近隣の耕作放棄地の雑草がひどいので環境課へ対応をお願いしに行ったところ、「何か実害があったのか?」ということで受け付けてもらえなかった。環境にかかわる問題は常に現状の把握とそれに対応し、適切な予防措置をとることが重要だと思います。</p> <p>別の件でお願いします。空き家が多く屋敷の草伸び放題で困ります。何とかならないでしょうか。道路も草が倒れて車が傷つき通れません。</p> <p>エコシステムの構築に個人が介入するのは行政の怠慢だと思う。太陽光パネルが本当にエコだとも思わな</p>

	<p>い。減農薬や無農薬に振り切った方がよっぽど環境保全が高く評価されると思う</p> <p>2017年2月2日（木）の15時ごろ、自宅に隣接する耕作放棄地から出火しました。今現在も自宅に隣接する耕作放棄地は荒れ放題のままです。さて、そこで提案です。自宅斜め裏の道を隔てる耕作放棄地には、本年初めごろに「太陽光発電所」が設置されました。これにより、その耕作放棄地だけは荒地になることはなく、しかも、耕作地であるに農作物はおろか、何も生み出していなかった土地が電気をつくっているのです。こういう耕作放棄地を活用する太陽光発電所の設置を白岡市が主体となって取組んでいくべきではないでしょうか。白岡市が主体となって「耕作放棄地の活用による太陽光発電所」を設置して市内の家庭向けに安く売電することで、市民は安く買電でき、耕作放棄地の所有者は適正管理の煩わしさから解放され、白岡市にも事業収入があり、そして、日本の社会が目指すSDGsやカーボンニュートラルによるサステナブルな社会の実現に向けて、大きな効果が期待できると思うのです。ぜひ、白岡市が主体となって「耕作放棄地を活用する太陽光発電所の設置」に取組まれることを望みます。</p> <p>スーパーマーケットはプラスチックトレイの回収リサイクルを行う（未実施店1店あり）。環境センター焼却炉の排熱活用→電気（発電）または農業ハウス熱利用。または有料にて地域暖房に利用。放置田畑の利用→農業法人、または耕作希望者に有料で貸し出す。放置空き家の活用、または解体撤去←法律を改訂して市の権限を強める。</p>
5 人づくり (普及啓発等)	<p>元荒川の護岸を散歩できる道路環境整備。環境の大切さを小中学生に正しく教える機会を設けて下さい。</p> <p>私は35年前に上尾市役所で環境分野の仕事をしたことがあります。その時でさえ地球を覆うオゾン層に大きな穴が空いている状況に唖然としました。ゴミは燃やせば無くなるという認識が強くあり、焼却灰として残り、それが他県の最終処分場に埋められるということを知り、小学生あたりから学ぶ必要があると思います。そして「第2次白岡環境基本計画・子ども版」は立派な物で、もっと市民の手の届く多くの場所において普及されればと思います。頑張ってください！</p> <p>簡単ではないが環境問題はそこに住んでいる人々の美意識とも相関にあるので啓発に力を入れて維持に努めて欲しい。</p> <p>個人がしっかり意識を持って考えていかなければと思う。</p> <p>清い行も汚い行も人！もっと整備させ自らよき行動をさせる所業を促しては？</p> <p>人と人との絆がない</p> <p>環境問題は市で出来ることは限られるけれど、ちいさなことをやっていくようにする。やる人とやらない人の二極化しているように思うので、やってない人、ポイ捨てする人をなくして行くようにする。</p> <p>引っ越ししてきたばかりで白岡市のことがよくわからない</p>
6 環境づくり	<p>環境の専門家も住民にいますので、環境活動に参加しやすい情報伝達をお願いします。</p> <p>何かするにも自治会中心になるため参加しづらい。自治会を嫌で辞めてしまったので市報も届かず何をしているのか分からない。</p> <p>土地等、市で環境づくり積極的活動している。倉庫、イチゴ農園を今年中に実施する予定であるが、これから地区において市で積極的に実施してもらいたい（前市長は何も実施していなかった、憤りを感じる）</p>
7 補助金	<p>どんな補助金制度があるのか、自分が対象かどうか全く知らない、調べる余裕や時間もない状態。ごく一部のしか受けられない助成や補助金ではなく、市民税を収めている市民全員が等しく平等にサービスや恩恵を受けられる施策を実施して欲しい。もしくは、助成、補助金を必要としない人へ納付税の還付をして欲しい。</p> <p>手続きがわかりにくく、又、すぐに買い換えが必要など等は利用できない内容</p> <p>税金を無駄遣いが無いよう大切に使ってください。</p> <p>生ゴミ乾燥機の補助金を検討して欲しいです</p> <p>省エネ機器に関する個人への補助金は必要だと思うが、大きな効果を発揮するためには事業所（大規模な工場など）にも補助金を出すことも必要だと思う。</p>

	補助金の額を挙げてほしいです。又、節電効果のある家電に買い替えた場合の補助金もあると嬉しいです。
	家電リサイクル法対象物は年齢の高い方には捨てる方が難しく、又、業者に依頼すると費用負担が大きい。亡くなった方や諸事情により家のエアコン、冷蔵庫など捨てる場合には何とかしてあげられないのでしょうか。(10年以上住んでいた人で65才以上は一部市で補助金を出すとか)
	住宅リフォーム事業補助金について市内施工業者に問い合わせたら知らないと言われた。リフォーム補助金について市内施工業者が知らないのはなぜ?
	個人のゴミ拾いや不法投棄の片付け、除草などに補助申請しやすいうようにしてほしい。
	太陽光設備等の補助金の額をもう少し上げてほしい。
	以前、太陽光発電の設置では補助金をいただきありがとうございました。現在、売電価格が大きく下がり蓄電池購入を検討しました。100万円以上するので設置していませんがどうか補助金の増額と対象社〇名までと少ないので金額や対象者への助成を増やして頂きたい。
	どのような場合だと補助金が出るのか分かりやすく説明してほしい。
	省エネ家電買換え補助の実施を願います。(エアコン、給湯器、冷蔵庫)
	何で補助金が使えないのか分からない。やった後に気が付く。
	带状疱疹ワクチンの補助(都内などは既に始まっている)65才以上ではなく、年齢枠の引き下げ(都内は65才以下も適応されている)
	電気、水道、ガス、ガソリンなどの補助金(年金生活はつらいです)
	太陽光発電の設備等を設置する時に補助金が出たとしても、設備が経年劣化したとき屋根をふき替える時など、大掛かりな修繕が必要になった場合、当然ながら自己負担で費用を捻出することになる。将来的なことを考えると金銭面で余裕がないと設置する気持ちになれない。特に学費の支出が大きくなる時期を迎えた我が家にとっては難しい
	生ごみ処理機の助成金を検討してほしい
	補助金制度の詳細な説明が欲しい。予算の進捗具合や申請方法、条件などの説明がないと申請してもらえないのではないかと感じてしまう。
	各家庭で使用する物に(一部の家庭)全市民からの税金で補助するのはいかなるものかと思う。特に太陽光パネルはほぼ中国製(ウイグルの強制労働により作られている)で、火事になった時に水はかけられない。寿命が来て廃棄する時有害ごみとなるなどいいことが一つもない。再エネ賦課金により電気代も高くなり庶民の暮らしは圧迫するばかりだ。市の補助金については検討を望む
	白岡市では車無き生活は無理なので、EV、FCV自動車の購入時補助金等を要望します。
	太陽光発電はパネルの廃棄で電気用品のようなリサイクルの仕組みが無く、パネル廃棄で環境を悪化させるのではとの心配があり、できれば避けたいと思います。太陽光発電以外の他の再生可能エネルギーについても補助金の検討をと思います。尚、他の再エネで低価格で仕組みのあるものは現在なく将来のご検討依頼です。
	補助金はあるらしいということは知っていましたが詳しくは全く分かっていません。調べない私も悪いのですが、どういったものか、補助金はいくらで自己負担はいくらくらいか、使える条件などを分かりやすく回覧板やお店などで分かると有難いと思いました。
	駅西口の開発を進めてほしい。家電買い替えの際に市から援助が欲しい。篠津や大山地区にCostcoなどができると良い、市が潤う。働く場所の確保
	雨水貯留設備設置費補助金を出してほしい。温暖化で節水を心がけていますが、緑化の為に水まきに雨水を利用したい(蓮田市にはある制度)をぜひ検討をお願いしたい。
	生ごみ処理機の補助金があれば有難いと思います。キジや鳩などの鳥類、セミやバッタの昆虫類が多く見られ、自然が身近にあると感じています。次世代に残していきたいと思っています
8市の環境行政	引越して来たばかりであり政策について知る機会がありません。白岡市のLINEは登録しているためそういったものを活用してみてもどうかと思います。

	過度な業務負担にならないことを願います。
	白岡市へ要望があります。私たちは能登半島から来ましたが何の説明も有りません。よろしくお願いいたします。
	住みやすい環境づくりを要望したい。個々で出来ることを市でまとめリードし推進伝達
その他 アンケートについて	マンション在住のため正しく回答出来ない項目あり。
	アンケートが長かった
	改めて、環境についてじっくりと振り返るきっかけになりました
	アンケートの設問が多すぎる
	市民のより良い生活の為に多種多様な仕事をさせていただき、感謝しております。ですが、その事に市民（自分も含まれます）が気づかずに過ごしてしまっているようにこのアンケートを通じて思いました。
	誰もがパソコンを使えるわけではないのでこのようなアンケートは良いと思います。
	このアンケートのウェブサイトが見づらさを乗り越えて回答欄が見えなかったため紙で回答するしかなかった。自宅が賃貸の場合はやりたくてもやれないので回答するのがつらい。一人暮らしの場合は「家族で話し合っ
	て」が難しい。
	宛名が次男の名前で送付されてきました。中を開けてみたら大人向けだと思ったので回答しました。次男は12才です。
質問の内容が同じような言葉で難しかった。環境について考えることはできた。生活している自分の周りの事くらいしか知らない。小さい町白岡でもすごく広く思う。市が発信してくれないとわからない	